

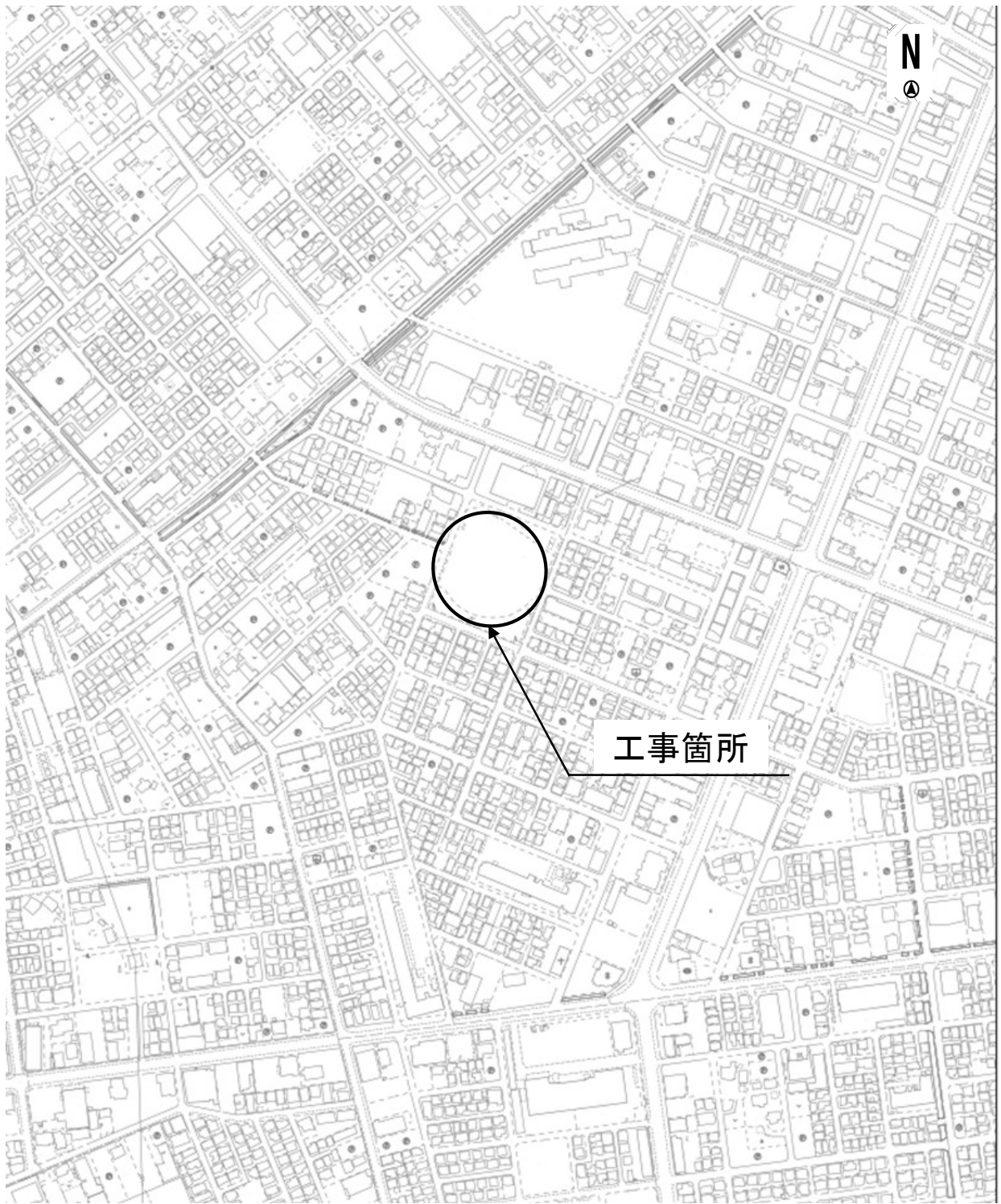
令和6年度

工事仕様書

国補

工事名	公共下水道谷原排水区雨水貯留施設整備工事						
工事場所	春日部市谷原一丁目地内						
路河川名称	公共下水道谷原排水区						
事業名							
工事大要	プラスチック貯留施設工 付帯工						
				V=1714.8		m <sup>3</sup>	
				N=1		式	

# 案内図



公共下水道谷原排水区雨水貯留施設整備工事

春日部市谷原一丁目地内

変更理由							
備考							
地区	( 0001 ) 県南	労務費補正	1.00	機械経費(賃料)補正	1.00		
単価適用年月	( R0603 ) 令和06年03月						
工期	当初	自		至	令和 7年 3月 31日		
		日数					
	変更			至			
経費適用年月	令和06年03月						
主たる工種	下水道工事 ( 2 )						
施工地域	市街地 ( D I D補正 ) ( 1 ) -3						
設計	当初金額			変更金額			
	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
請負	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	採用しない						

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下水道施設整備					式			
				1				
調整池築造					式			
				1				
土工					式			
				1				
作業土工					式			
				1				
床堀					m3			第1号一位代価表
				4,200				
埋戻 (流用土)					m3			第2号一位代価表
				1,700				
埋戻 (再生砂)					m3			第3号一位代価表
				7				
基面整正工					式			
				1				
基面整正					m2			第4号一位代価表
				1,710				
運搬処理工					式			
				1				
残土運搬処理					m3			第5号一位代価表
				2,550				



本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
--	調整池工				式			
				1				
---	ブロック工				式			
				1				
----	貯留槽組立				m3			第6号一位代価表
				1,805				
----	シート工				式			
				1				
-----	遮水シート				m2			第7号一位代価表
				3,450				
-----	透水/保護シート				m2			第8号一位代価表
				5,020				
----	補強工				式			
				1				
-----	点検人孔用補強部材				箇所			第9号一位代価表
				4				
---	基礎工				式			
				1				
-----	基礎コンクリート				m3			第10号一位代価表
				160				
-----	型枠				m2			第11号一位代価表
				18				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
---	地盤改良工				式			
				1				
---	グランドセル設置 (調整池)				m2			第12号一位代価表
				3,205				
---	人孔工				式			
				1				
---	点検人孔設置				箇所			第13号一位代価表
				4				
---	点検人孔材料				式			第14号一位代価表
				1				
---	蓋保護工				式			
				1				
---	人工芝				m2			第15号一位代価表
				1				
--	流入出施設工				式			
				1				
---	水路施設工				式			
				1				
---	ボックスカルバート据付				m			第16号一位代価表
				24				
---	底打ちコンクリート				m3			第17号一位代価表
				5				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----- ボックスカルパート材料	1	式			第18号一位代価表
----- 頂版グレーチング蓋	8	枚			第19号一位代価表
---- 越流施設工	1	式			
----- ボックスカルパート据付	14	m			第20号一位代価表
----- ボックスカルパート材料	1	式			第21号一位代価表
----- 頂版グレーチング蓋	7	枚			第22号一位代価表
----- 閉塞版	6	本			第23号一位代価表
----- スクリーン (1)	1	組			第24号一位代価表
----- スクリーン (2)	2	組			第25号一位代価表
----- コンクリート	6	m3			第26号一位代価表
----- コンクリート型枠	33	m2			第27号一位代価表

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	鉄筋				t			第28号一位代価表
				0.08				
---	地盤改良工（ボックスカルバート）				式			
				1				
----	グランドセル設置（2連部）				m			第29号一位代価表
				14				
----	グランドセル設置（単体部）				m			第30号一位代価表
				10				
---	人孔工				式			
				1				
----	3号人孔設置				箇所			第31号一位代価表
				1				
----	人孔材料費				式			第32号一位代価表
				1				
----	削孔				箇所			第33号一位代価表
				1				
---	地盤改良工（人孔）				式			
				1				
----	グランドセル設置（人孔）				m			第34号一位代価表
				2				
---	集水榭工				式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	-	-	集水柵		基			第35号一位代価表
				1				
-	-	-	管渠工		式			
				1				
-	-	-	流入管（1）		m			第36号一位代価表
				6				
-	-	-	流入管（2）		m			第37号一位代価表
				3				
-	-	-	流出管		m			第38号一位代価表
				4				
-	-	-	仮設工		式			
				1				
-	-	-	アルミ矢板建込引抜（H2.5）		m			第39号一位代価表
				24				
-	-	-	アルミ矢板支保工賃料		式			第40号一位代価表
				1				
-	-	-	ポンプ施設工		式			
				1				
-	-	-	機械設備機器		式			
				1				
-	-	-	着脱式水中ポンプ		台			第41号一位代価表

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
--	--	--	機械設備材料		式			
				1				
--	--	--	材料		式			第42号一位代価表
				1				
--	--	--	一般労務費		式			
				1				
--	--	--	機械設備労務費		式			第43号一位代価表
				1				
--	--	--	電気設備工		式			
				1				
--	--	--	電気設備機器		式			
				1				
--	--	--	制御盤		面			第44号一位代価表
				1				
--	--	--	内水位計（1）		台			第45号一位代価表
--	--	--	内水位計（2）		個			第46号一位代価表
				2				
--	--	--	外水位計		個			第47号一位代価表
				2				
--	--	--	既設監視システム増設		機場			第48号一位代価表
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
- - - 電気設備材料		式			
	1				
- - - - 材料		式			第49号一位代価表
	1				
- - - 一般労務費		式			
	1				
- - - - 電気設備労務費		式			第50号一位代価表
	1				
- - 付帯工		式			
	1				
- - - 歩車道境界工		式			
	1				
- - - - 歩車道境界ブロック設置		m			第51号一位代価表
	24				
- - - 地覆工		式			
	1				
- - - - 小型擁壁（地覆）設置		m3			第52号一位代価表
	3				
- - - フェンス工		式			
	1				
- - - - ネットフェンス設置		m			第53号一位代価表
	23				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	門扉設置				基			第54号一位代価表
				1				
----	側溝工				式			
				1				
----	側溝設置				m			第55号一位代価表
				28				
----	防球ネット工				式			
				1				
----	防球ネット支柱設置				式			第56号一位代価表
				1				
----	防球ネット				式			第57号一位代価表
				1				
----	舗装工				式			
				1				
----	表層				m2			第58号一位代価表
				22				
----	上層路盤				m2			第59号一位代価表
				22				
----	下層路盤				m2			第60号一位代価表
				22				
----	グラウンド舗装工				式			
				1				



本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	張芝				m2			第61号一位代価表
				1,940				
--	撤去工				式			
				1				
---	歩車道境界工				式			
				1				
----	歩車道境界ブロック撤去				m			第62号一位代価表
				24				
---	既設水路撤去工				式			
				1				
品)----	コンクリート取壊し(二次製				m3			第63号一位代価表
				10				
----	コンクリート取壊し(無筋)				m3			第64号一位代価表
				6				
---	地覆撤去工				式			
				1				
----	コンクリート取壊し(無筋)				m3			第65号一位代価表
				3				
---	フェンス撤去工				式			
				1				
----	ネットフェンス撤去				m			第66号一位代価表
				24				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
---	側溝撤去工				式			
				1				
----	コンクリート取壊し（有筋）				m3			第67号一位代価表
				1				
---	殻運搬処理工				式			
				1				
----	Co殻運搬処理（有筋）				m3			第68号一位代価表
				13				
----	Co殻運搬処理（無筋）				m3			第69号一位代価表
				9				
---	高木撤去工				式			
				1				
----	高木撤去				本			第70号一位代価表
				1				
----	樹木運搬				m3			第71号一位代価表
				65				
----	樹木処分（1）				t			第72号一位代価表 枝葉・幹
				24				
----	樹木処分（2）				t			第73号一位代価表 根
				29				
---	防球ネット撤去工				式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	防球ネット支柱撤去				基			第74号一位代価表
				3				
----	防球ネット撤去				m2			第75号一位代価表
				210				
---	舗装撤去工				式			
				1				
----	舗装版破砕				m2			第76号一位代価表
				22				
----	舗装版切断				m			第77号一位代価表
				27				
----	濁水運搬処理				式			第78号一位代価表
				1				
----	殻運搬処理				m3			第79号一位代価表
				1				
--	仮設工				式			
				1				
---	仮設工				式			
				1				
----	敷鉄板設置撤去				m2			第80号一位代価表
				557				
----	敷鉄板賃料				枚			第81号一位代価表
				60				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	【交通誘導警備員】				式			
				1				
- -	【交通誘導警備員】				式			
				1				
- - -	【交通誘導警備員】				式			
				1				
- - - -	交通誘導警備員B				人日			第82号一位代価表
-	直接工事費				式			
				1				
- -	共通仮設費計				式			
				1				
- -	共通仮設費(積分)				式			
				1				
- - -	運搬費				式			
				1				
- - - -	仮設材運搬費				t			第9501号一位代価表
				98.07				
- - -	技術管理費				式			
				1				
- - - -	土質等試験費				箇所			第9502号一位代価表
				1				

## 本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_ _ 共通仮設費（率分）		式			
	1				
_ 純工事費		式			
	1				
_ _ 現場管理費		式			
	1				
_ 工事原価計		式			
	1				
_ _ 一般管理費等		式			
	1				
工事価格		式			
	1				
_ 消費税相当額		式			
	1				
工事費合計		式			
	1				

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

第1号一位代価表

床堀

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り		m3			第1号施工P
土砂, 標準, 無し, 無し	100				
合計		m3			
	( 1		当り	)	

第2号一位代価表

埋戻 (流用土)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し		m3			第2号施工P
最大埋戻幅4m以上	100				
合計		m3			
	( 1		当り	)	

第3号一位代価表

埋戻 (再生砂)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し		m3			第3号施工P
最大埋戻幅1m未満	100				
砂		m3			
再生	120				
合計		m3			
	( 1		当り	)	

第4号一位代価表

基面整正

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
基面整正		m2			第4号施工P
	100				
合 計		m2			
	( 1		当り	)	

第5号一位代価表

残土運搬処理

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬 標準, ハック杓山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 11.0km以下		m3			第5号施工P
	100				
UCR処分費 処分場所 さいたま中央地区		m3			
	100				
合 計		m3			
	( 1		当り	)	

第6号一位代価表

貯留槽組立

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
貯留槽組立		m3			第1号特殊施工
	100				
貯留槽材料 HS-720 3段積		m3			
	100				
合 計		m3			
	( 1		当り	)	

第7号一位代価表

遮水シート

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
遮水シート設置		m2			第2号特殊施工
	100				
遮水シート t=1.5mm		m2			
	100				
合 計		m2			
	( 1		当り	)	

第8号一位代価表

透水/保護シート

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
透水/保護シート		m2			第3号特殊施工
	100				
透水/保護シート 長繊維不織布シート t=4mm		m2			
	100				
合 計		m2			
	( 1		当り	)	



第9号一位代価表

点検人孔用補強部材

10.000 箇所 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
点検人孔用補強部材設置		箇所			第4号特殊施工
	10				
点検人孔用補強部材		箇所			
	10				
合計		箇所			
	( 1		当り	)	

第10号一位代価表

基礎コンクリート

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物, コンクリートポンプ車打設, 18-8-25(高炉), 100m3以上500m3未満, 一般養生, 延長無し, 全ての費用		m3			第6号施工P
	100				
合計		m3			
	( 1		当り	)	

第11号一位代価表

型枠

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
型枠 一般型枠, 鉄筋・無筋構造物		m2			第7号施工P
	100				
合計		m2			
	( 1		当り	)	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
グラウンドセル GN-150MP 150×2560×8670	3,066.7	m2			
グラウンドセル GN-150MP-4 150×1280×8670	177.1	m2			
連結材 セルジョイント	5,216	セット			
吸出し防止材 長繊維不織布 t=2mm	3,618.9	m2			
樹脂アンカーピン □20×300	216	本			
再生クラッシャーラン RC-40	528.8	m3			
展開治具等	1	式			
グラウンドセル小運搬・展開	3,205	m2			第5号特殊施工
まき出し、充填・転圧	3,205	m2			第6号特殊施工
不織布敷設	3,446.6	m2			第8号特殊施工

第12号一位代価表

グラウンドセル設置 (調整池)

3,205.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
樹脂アンカーピン打設		本			第9号特殊施工
	216				
合 計		m2			
	( 1		当り	)	

第13号一位代価表

点検人孔設置

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工 (市場単価) 1号, 3m以下, 4箇所未満, 時間制約補 正なし, 夜間補正なし		箇所			第1号施工表
	1				
合 計		箇所			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
人孔蓋及び口環 T-14, φ 600, 圧力開放型, 鍵付き蝶番 付き	4	組			
保護プレート Φ630	4	枚			
調整金具 H25mmまで	2	組			
調整金具 H45mmまで	2	組			
調整リング 600×100mm	3	個			
斜壁 1号マンホール (1種) 600*900*300	4	個			
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
人工芝	100	m2			
合 計	( 1	m2	当り		)

第16号一位代価表

ボックスカルバート据付

100.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ボックスカルバート 据付, 2.0m/個, 1.25<B≤2.5 0<H≤1.25, 均しコンクリート, 無し, 標準, 全ての費用		m			第8号施工P
	100				
合計		m			
	( 1		当り	)	

第17号一位代価表

底打ちコンクリート

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-25(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用		m3			第9号施工P
	100				
合計		m3			
	( 1		当り	)	

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ボックスカルバート B1500*1100*2000 T-25	4	本			
ボックスカルバート オスフラ 側壁開 口Φ250 B1500*1100*2000 T-25	1	本			
ボックスカルバート 側壁開 口1000*430 B1500*1100*2000 T-25	6	本			
ボックスカルバート メスフラ 側壁開 口1000*430 B1500*1100*2000 T-25	1	本			
合計		式			

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
蓋版 据付け, 無し, 蓋版(各 種), 40を超え170kg/枚以 下, 無し, 無し	100	枚			第2号施工表
合計	( 1	枚	当り		)

第20号一位代価表

ボックスカルバート据付

100.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ボックスカルバート 据付, 2.0m/個, 1.25<B≤2.5 0<H≤1.25, 均しコンクリート, 無し, 標準, 全ての費用	100	m			第8号施工P
合計	( 1	m	当り		)

第21号一位代価表

ボックスカルバート材料

1.000 式 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ボックスカルバート オスフラ 側壁開 口1000*430 Φ400 B1700*1000*2000 T-25	2	本			
ボックスカルバート メスフラ 側壁開 口1000*430 B1700*1000*2000 T-25	2	本			
ボックスカルバート オスフラ 側壁開 口1000*430 Φ450 B1700*1000*2000 T-25	1	本			
ボックスカルバート 側壁開口1000*430 B1700*1000*2000	1	本			
ボックスカルバート メスフラ 側壁開 口1000*430 B1700*1000*2000 T-25	1	本			
合計		式			

第22号一位代価表

## 頂版グレーチング蓋

100.000 枚 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版 据付け、無し、蓋版(各 種)、40を超え170kg/枚以 下、無し、無し	100	枚			第2号施工表
合 計	( 1	枚	当り		)

第23号一位代価表

## 閉塞版

100.000 本 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
閉塞版 2000*1340*200	100	本			
合 計	( 1	本	当り		)

第24号一位代価表

## スクリーン (1)

100.000 組 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
SUSスクリーン 600*600*200	100	組			
合 計	( 1	組	当り		)



第25号一位代価表

スクリーン (2)

100.000 組 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
SUSスクリーン 500*500*200	100	組			
合 計	( 1	組	当り		)

第26号一位代価表

コンクリート

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-25(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	100	m3			第9号施工P
合 計	( 1	m3	当り		)

第27号一位代価表

コンクリート型枠

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
型枠 一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	100	m2			第7号施工P
合 計	( 1	m2	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋工[市場単価] SD345 D13, 小口, 一般構造物, 10t未 満, 時間制約補正なし, 夜間補正な し, トンネル内作業補正なし, 法面作 業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未 含む), 補正無(一般構造物)	100	t			第3号施工表
合 計	( 1	t	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
グラウンドセル GN-150MP 150×2560×8670	63.8	m2			
グラウンドセル GN-150MP-6 150×1920×8670	47.9	m2			
連結材 セルジョイント	98	セット			
吸出し防止材 タフネル-EX40	113.6	m2			
樹脂アンカーピン □20×300	42	本			
再生クラッシャーラン RC-40	15.2	m3			
展開治具等	1	式			
グラウンドセル小運搬・展開	93.1	m2			第5号特殊施工
まき出し、充填・転圧	92	m2			第6号特殊施工
不織布敷設	108.2	m2			第8号特殊施工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
樹脂アンカーピン打設		本			第9号特殊施工
	42				
合 計		m			
	( 1		当り	)	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
グラウンドセル GN-150MP 150×2560×8670	63.1	m <sup>2</sup>			
連結材 セルジョイント	16	セット			
吸出し防止材 タフネル-EX40	69.5	m <sup>2</sup>			
樹脂アンカーピン □20×300	42	本			
再生クラッシャーラン RC-40	8.6	m <sup>3</sup>			
展開治具等	1	式			
グラウンドセル小運搬・展開	52.6	m <sup>2</sup>			第5号特殊施工
まき出し、充填・転圧	52	m <sup>2</sup>			第6号特殊施工
不織布敷設	66.2	m <sup>2</sup>			第8号特殊施工
樹脂アンカーピン打設	42	本			第9号特殊施工

合 計		m			)
	( 1		当り		

第31号一位代価表

3号人孔設置

100.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工 (市場単価) 3号, 4m以下, 4箇所未満, 時間制約補 正なし, 夜間補正なし	100	箇所			第4号施工表
合 計	( 1	箇所	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
人孔蓋及び口環 T-14, φ900-600, 圧力開放型, 鍵 付き蝶番付き	1	組			
調整金具 H45mmまで	1	組			
調整リング 900×150mm	1	個			
中間斜壁 3号マンホール 900×1500×300	1	個			
直壁 3号マンホール 1500×1500	2	個			
底版 3号マンホール 1810×150	1	個			
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
2号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ビ管 φ200	100	箇所			
合 計	( 1	箇所	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
グラウンドセル GN-150MP-4 150×1280×8670	31.9	m2			
グラウンドセル GN-150MP-3 150×960×8670	23.9	m2			
連結材 セルジョイント	84	セット			
吸出し防止材 タフネル-EX40	62.9	m2			
樹脂アンカーピン □20×300	42	本			
再生クラッシャーラン RC-40	7.6	m3			
展開治具等	1	式			
グラウンドセル小運搬・展開	46.5	m2			第5号特殊施工
まき出し、充填・転圧	46	m2			第6号特殊施工
不織布敷設	59.9	m2			第8号特殊施工



第34号一位代価表

グランドセル設置 (人孔)

10.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
樹脂アンカーピン打設	42	本			第9号特殊施工
合計	( 1	m	当り		)

第35号一位代価表

集水桝

10.000 基 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
プレキャスト集水桝 据付, 1600kgを超え2200kg以下, 有り, 全ての費用	10	基			第10号施工P
集水桝 底無 ステップ ブ30SW付 800/1100×1450	10	基			
蓋版 据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	10	枚			第5号施工表
コンクリート 小型構造物, 人力打設, 18-8-25(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	0.64	m <sup>3</sup>			第11号施工P
合計	( 1	基	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径400mm		m			第6号施工表
	10				
硬質ポリ塩化ビニル管 VU Φ400 4m		本			
	2.5				
砂基礎設置工（市場単価） 機械施工，10m3未満，時間制約補正なし，夜間補正なし		m3			第8号施工表
	4.81				
砂 再生		m3			
	4.81				
合 計		m			
	( 1		当り	)	

第37号一位代価表

## 流入管（2）

10.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径450mm	10	m			第9号施工表
硬質ポリ塩化ビニル管 VU Φ450 4m	2.5	本			
砂基礎設置工（市場単価） 機械施工，10m3未満，時間制約補正なし，夜間補正なし	5.3	m3			第8号施工表
砂 再生	5.3	m3			
合 計	( 1	m	当り		)

第38号一位代価表

## 流出管

10.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
硬質塩化ビニル管設置工（市場単価） 呼び径 200mm，20m未満，時間制約補正なし，夜間補正なし	10	m			第10号施工表
砂基礎設置工（市場単価） 機械施工，10m3未満，時間制約補正なし，夜間補正なし	2.96	m3			第8号施工表
砂 再生	2.96	m3			
合 計	( 1	m	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板建込工 (両側分) 2.5m以下, バックホウ 山 積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )	100	m			第11号施工表
アルミ矢板引抜工 (両側分) 2.5m以下, トラッククレーン 油圧圧 縮ジブ4.9t吊	100	m			第13号施工表
土留支保工 (軽量金属支保工) 設置撤去, 1段 2.0m以下, 切梁り 水 圧式パイプサポート	100	m			第14号施工表
合 計	( 1	m	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板H2.5 賃料	1,460	枚			
アルミ矢板H2.5 基本料	146	枚			
水圧手動ポンプ 賃料 タンク水量15～19L		台			
水圧手動ポンプ 基本料 タンク水量15～19L		台			
アルミ腹起しL4000 賃料 70～80*115～130*4000	120	本			
アルミ腹起しL4000 基本料 70～80*115～130*4000	12	本			
水圧サポート 賃料 2600～3100	120	本			
水圧サポート 基本料 2600～3100	12	本			
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
排水ポンプ		台			
着脱装置含 ボルテック ス Φ80×0.60m <sup>3</sup> /min×2.9m×1.5kW					
合 計		台			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
逆止弁 SCS/NBR Φ80 フランジJIS10K	2	個			
ボール弁 SCS/NBR Φ80 フランジJIS10K	2	個			
空気抜き弁 SCS 20A ねじ込み	2	個			
ステンレス鋼鋼管 SUS304 sch20 Φ20	1	m			
ステンレス鋼鋼管 SUS304 sch20 Φ50	4	m			
ステンレス鋼鋼管 SUS304 sch20 Φ80	2	m			
配管付属材料費	1	式			
ゴム可とう管 NBR/SUS Φ100 フラン ジJIS10K 100mm偏芯用	1	本			
流入バッフル SUS304 Φ200用 H=1500	1	組			
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人			
配管工		人			
設備機械工		人			
機械設備据付工		人			
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
制御盤 屋外鋼板製装柱形 (NTT通報装置内蔵)		面			
	1				
合 計		面			



第45号一位代価表

## 内水位計（1）

1.000 台 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
内水位計 投込圧力式水位計 付属ケーブル長20m		台			
合 計		台			

第46号一位代価表

## 内水位計（2）

1.000 個 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
内水位計 浮子転倒式水位計 付属ケーブル長20m	1	個			
合 計		個			

第47号一位代価表

## 外水位計

1.000 個 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
外水位計 電極式水位計 付属ケーブル長20m	1	個			
合 計		個			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
既設監視システム機能増設		機場			
既設監視システムソフト変更 設定変更、試運転調整含む	1				
合 計		機場			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ケーブル 600V CV 3.5sq×3c	7	m			
ケーブル 600V CV 3.5sq×2c	7	m			
ケーブル 600V IV 3.5sq	3	m			
ケーブル付属材料	1	式			
硬質ビニル電線管 VE 22mm	2	m			
電線管 PE Φ22	16	m			
電線管 PE Φ36	1	m			
波付硬質ポリエチレン電線管 FEP 30mm	13	m			
波付硬質ポリエチレン電線管 FEP 40mm	5	m			
電線管付属材料	1	式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
引込コンクリート柱 7m×14cm	1	本			
コンクリート根かせ A型(バンド付)	1	個			
接地棒 Φ14-1500L	1	本			
リード端子 Φ14用	1	個			
低圧用ラック 70×12mm	3	個			
ケーブル埋設シート 150mm×50mm 2倍	5	m			
自在バンド 3BD-HD-12	3	個			
自在バンド IBT-208	6	個			
足場ボルト CP用	6	個			
引込計器箱 屋外鋼板製 300W×400H×200D	1	個			

合 計		式			

第50号一位代価表

電気設備労務費

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人			
電工		人			
電気通信技術者		人			据付
電気通信技術者		人			単体
電気通信技術者		人			組合せ試験工
合 計		式			

第51号一位代価表

歩車道境界ブロック設置

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
歩車道境界ブロック		m			第12号施工P
再利用設置, C種(180/210×300×600), 個/m, 再生クラッシュ RC-40, 18-8-25(高炉), 有り	100				
合 計		m			
	( 1			当り	

第52号一位代価表

## 小型擁壁（地覆）設置

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
小型擁壁 0.6m以上0.8m未満, 21-8-25(20)(高 炉), 有り, 有り, 一般養生・特殊養 生(練炭)	100	m3			第13号施工P
合 計	( 1	m3	当り		)

第53号一位代価表

## ネットフェンス設置

100.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
防護柵(横断・転落防止柵)設置工 コンクリート建込, ビーム式・パネ ル式, 3m, 100m未満, 無	100	m			第15号施工表
合 計	( 1	m	当り		)

第54号一位代価表

## 門扉設置

1.000 基 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
門扉 片開き, 2m以下	1	基			第14号施工P
ネットフェンス用門扉 H1800 W1000	1	基			
合 計		基			

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 据付け, 無し, 無し, 鉄筋コンクリート型 JIS A 5372, 240 240×240×600, 無し, 無し, 有り, 再 生クラッシュ 40~0, 10 m <sup>3</sup> /10m	100	m			第16号施工表
蓋版 据付け, 無し, 鉄筋コンクリート型 1種 JIS A 5372, 240 33×4.5×60, 無し, 無し	16.6	枚			第17号施工表
合計	( 1	m	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリートポール 10-19-6.0	4	本			
根かせ 2号 (1000×200)	4	組			
ジョイントビーム Φ139.8×4.5 t	5	本			
ジョイントビーム取付バンド KE-2	5	本			
コンクリートポール建柱 10m柱	4	本			第10号特殊施工
コンクリート根かせ取付	4	組			第11号特殊施工
ジョイントビーム取付	5	組			第12号特殊施工
合 計		式			



名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
自在バンド KE-2	8	個			
自在バンド KE-3	4	個			
吊架金物	12	個			
亜鉛めっき鋼撚り線 38mm2 (縦・横)	119	m			
亜鉛めっき鋼撚り線 38mm2 (プレス)	85	m			
巻付けグリップ 38mm2用	36	本			
ターンバックル Φ16-両アイ	21	本			
シンプル 丸	8	個			
シンプル 割	21	個			
防球ネット Φ1.85-40mm目	212	m <sup>2</sup>			

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ポリロープ Φ4	357	m			
金物建柱	12	箇所			第13号特殊施工
ワイヤー張り	204	m			第14号特殊施工
ネット張り	212	m <sup>2</sup>			第15号特殊施工
合計		式			

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部) 1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50mm, mm, mm, 再生密粒度アスコン(20), プライムコート PK-3, 全ての費用	100	m <sup>2</sup>			第15号施工P
合計	( 1	m <sup>2</sup>	当り		)

第59号一位代価表

上層路盤

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
間詰め路盤工 (人力路盤施工)		m2			第18号施工表
120 mm, [RM-40] 再生粒調碎石 (40~0)	100				
合計		m2			
	( 1		当り	)	

第60号一位代価表

下層路盤

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
間詰め路盤工 (人力路盤施工)		m2			第20号施工表
200 mm, [RC-40] 再生切込碎石 (40~0)	100				
合計		m2			
	( 1		当り	)	

第61号一位代価表

張芝

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
公園植栽 張芝工		m2			第21号施工表
各種, ベタ張, m2/100m2, 無, 無	100				
合計		m2			
	( 1		当り	)	

第62号一位代価表

歩車道境界ブロック撤去

100.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
歩車道境界ブロック撤去 再利用	100	m			第16号施工P
合計	( 1	m	当り		)

第63号一位代価表

コンクリート取壊し（二次製品）

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし 鉄筋構造物，機械施 工，無し，無し，必要	100	m3			第22号施工表
合計	( 1	m3	当り		)

第64号一位代価表

コンクリート取壊し（無筋）

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし 無筋構造物，機械施 工，無し，無し，必要	100	m3			第23号施工表
合計	( 1	m3	当り		)

第65号一位代価表

コンクリート取壊し（無筋）

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし 無筋構造物，機械施 工，無し，無し，必要	100	m3			第23号施工表
合 計	( 1	m3	当り		)

第66号一位代価表

ネットフェンス撤去

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
防護柵(横断・転落防止柵)撤去工 プレキャストコンクリートブロック建 込，ビーム式・パネル式，2m，無，無	100	m			第24号施工表
合 計	( 1	m	当り		)

第67号一位代価表

コンクリート取壊し（有筋）

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし 鉄筋構造物，機械施 工，無し，無し，必要	100	m3			第22号施工表
合 計	( 1	m3	当り		)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	100	m3			第17号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[有筋]	250	t			
合計	( 1	m3	当り		)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	100	m3			第18号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	235	t			
合計	( 1	m3	当り		)

第70号一位代価表

高木撤去

10.000 本 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
伐採工 幹周550cm～600cm		本			第16号特殊施工
	10				
伐根工 幹周550cm～600cm		本			第17号特殊施工
	10				
合 計		本			
	( 1		当り	)	

第71号一位代価表

樹木運搬

8.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
4 t コンテナ車 片道25 km以下 6～8m3		m3			
	8				
合 計		m3			
	( 1		当り	)	

第72号一位代価表

樹木処分 (1)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
樹木処分 枝葉・幹		t			
	100				
合 計		t			
	( 1		当り	)	

第73号一位代価表

## 樹木処分(2)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
樹木処分		t			
根	100				
合計		t			
	( 1		当り	)	

第74号一位代価表

## 防球ネット支柱撤去

100.000 基 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
抜柱		基			第20号特殊施工
	100				
合計		基			
	( 1		当り	)	

第75号一位代価表

## 防球ネット撤去

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
金物・ワイヤー・ネット撤去		m2			第21号特殊施工
	100				
合計		m2			
	( 1		当り	)	



第76号一位代価表

## 舗装版破碎

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	100	m2			第19号施工P
合計	( 1	m2	当り		)

第77号一位代価表

## 舗装版切断

100.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	100	m			第20号施工P
合計	( 1	m	当り		)

第78号一位代価表

## 濁水運搬処理

1.000 式 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 15kmまで		台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後, 最終処分場に搬入 [焼却又は熔融含まず]	0.04	m3			
合計		式			

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
殻運搬		m3			第21号施工P
舗装版破碎, 機械積込(小規模土工), 有り, 11.0km以下, 全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As廃材	235				
合計		m3			
	( 1			当り	

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板設置・撤去		m2			第27号施工表
設置・撤去	100				
合計		m2			
	( 1			当り	

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板賃料		枚			第29号施工表
22×1,524×6,096(mm), 整備費あり, 不足分弁償金なし, t/枚	100				
合計		枚			
	( 1			当り	

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人			
合計		人日			
	( 1		当り		)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 10 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第30号施工表
	100				
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 10 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第30号施工表
	100				
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)		t			第31号施工表
	100				
合計		t			
	( 1		当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土壤環境測定分析費(溶出試験) (銅と1,4-ジオキサンを除く)27項目料 金 含む前処理費	1	検体			
土壤環境測定分析費(溶出試験) 1,4-ジオキサン	1	検体			
土壤環境測定分析費 (含有量試験) 銅	1	検体			
土壤環境測定分析費 (含有量試験) 砒素	1	検体			
土壤環境測定分析費 (含有量試験) 水銀	1	検体			
土壤環境測定分析費(含有量試験) カドミウム	1	検体			
土壤環境測定分析費 (含有量試験) 鉛	1	検体			
土壤環境測定分析費(含有量試験) 六価クロム	1	検体			
土壤環境測定分析費 (含有量試験) ふっ素	1	検体			
土壤環境測定分析費 (含有量試験) ほう素	1	検体			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土壌環境測定分析費(含有量試験) セレン	1	検体			
土壌環境測定分析費(含有量試験) シアン	1	検体			
合 計		箇所			

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表)

組立マンホール設置工 (市場単価)

1.00 箇所 当り

(SG800910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工(手間のみ) 1号(内径900) 3m以下	1.000	箇所			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	箇所	当り		

条件名称	入力名称
J01 マンホール種別	1号
J02 人孔深さ (m)	3m以下
J03 施工規模	4箇所未満
J04 時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J05 夜間作業補正	夜間補正なし

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表)

蓋版

100.00 枚 当り

(WB821430)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
頂版グレーチング蓋 細目 600用 T-14 盗難防止チェーン付	100.000	枚			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	据付け
J02 夜間作業の有無	無し
J03 蓋版の種類	蓋版(各種)
J05 規格・仕様区分	40を超え170kg/枚以下
J06 時間的制約の有無	無し
J07 施工箇所における補正	無し

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13 小口(5t以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D13
J02	取引数量	小口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t未満
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	補正無(一般構造物)

(SG800910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工(手間のみ) 3号(内径1500) 4m以下	1.000	箇所			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	箇所	当り		

	条件名称	入力名称
J01	マンホール種別	3号
J02	人孔深さ (m)	4m以下
J03	施工規模	4箇所未満
J04	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J05	夜間作業補正	夜間補正なし

(WB821430)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
柵グレーチング蓋 細目 800用 T-14 ボルト固定	100.000	枚			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	据付け
J02	夜間作業の有無	無し
J03	蓋版の種類	蓋版(各種)
J05	規格・仕様区分	40を超え170kg/枚以下
J06	時間的制約の有無	無し
J07	施工箇所における補正	無し



(SG000230)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 [管布設工] クレーン機能付(1.7t吊) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )		日			第7号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

J01 条件名称  
呼び径 (mm)

入力名称  
呼び径400mm

(SG000215)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称  
J01 バックホウ規格

入力名称  
クレーン機能付(1.7t吊)山積0.28m3(平積0.2m3)

(SG800950)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
砂基礎設置(手間のみ) (機械施工)	1.000	m3			
合 計	1	m3	当り		

条件名称  
J01 施工区分  
J02 施工規模加算  
J03 時間的制約を受ける場合の補正  
J04 夜間作業の補正

入力名称  
機械施工  
10m3未満  
時間制約補正なし  
夜間補正なし

(SG000230)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 [管布設工] クレーン機能付(1.7t吊) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )		日			第7号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称  
J01 呼び径 (mm)

入力名称  
呼び径450mm

(SG800930)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工 (材工共) 管径200mm	1.000	m			
合 計	1	m	当り		

条件名称  
J01 管径区分  
J02 施工規模加算  
J03 時間的制約を受ける場合の補正  
J04 夜間作業の補正

入力名称  
呼び径 200mm  
20m未満  
時間制約補正なし  
夜間補正なし

第 0011 号 一位代価表(施工歩掛表) アルミ矢板建込工 (両側分)

100.00 m 当り

(SG000412)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 [管路掘削] 山積0.28m3 (平積0.20m3), 補正 無し		hr			第12号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称  
J01 掘削深  
J02 バックホウ機種

入力名称  
2.5m以下  
バックホウ 山積0.28m3 (平積0.20m3)

第 0012 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ運転 [管路掘削]

1.00 hr 当り

(SG000045)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		hr			
合 計	1	hr	当り		

条件名称  
J01 バックホウ規格  
J02 岩石補正值

入力名称  
山積0.28m3 (平積0.20m3)  
補正無し

第 0013 号 一位代価表(施工歩掛表) アルミ矢板引抜工 (両側分)

100.00 m 当り

(SG000413)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称  
J01 掘削深  
J02 引込機械

入力名称  
2.5m以下  
トラッククレーン 油圧圧縮ジブ4.9t吊

第 0014 号 一位代価表(施工歩掛表) 土留支保工 (軽量金属支保工)

100.00 m 当り

(SG000460)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
合 計	1	m	当り		

条件名称  
J01 作業区分  
J02 設置段数  
J03 切梁り区分

入力名称  
設置撤去  
1段 2.0m以下  
切梁り 水圧式パイプサポート

(WB810760)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
横断・転落防止柵設置工 C0建込用 ビーム式・パネル式	100.000	m			
ネットフェンス H1800	100.000	m			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称  
 J01 施工区分  
 J02 防護柵種類  
 J03 支柱間隔  
 J05 施工規模による加算  
 J07 夜間作業の補正

入力名称  
 コンクリート建込  
 ビーム式・パネル式  
 3m  
 100m未満  
 無

(SB821410)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 昼間 L600 60kg以下 制約無	10.000	m			
鉄筋コンクリートU形 240 240×240×600	16.500	個			
再生クラッシャーラン RC-40	12.000	m <sup>3</sup>			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m	当り		

J01	条件名称 作業区分	入力名称 据付け
J02	L=1000・L=4000・L=5000使 用の有無	無し
J03	夜間作業の有無	無し
J04	U型側溝の種類	鉄筋コンクリートU型 JIS A 5372
J05	U型側溝の規格	240 240×240×600
J08	時間的制約の有無	無し
J09	施工箇所における補正	無し
J10	基礎砕石施工の有無	有り
J11	基礎砕石の種類	再生クラッシャーラン 40～0
J12	基礎砕石設計数量(実数入 力)	10 m <sup>3</sup> /10m

第 0017 号 一位代価表(施工歩掛表)

蓋版

100.00 枚 当り

(WB821430)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100.000	枚			
U形用蓋(1種) 240 33×4.5×60	100.000	枚			
合 計	1	枚	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	据付け
J02 夜間作業の有無	無し
J03 蓋版の種類	鉄筋コンクリートU型 1種 JIS A 5372
J04 蓋版の規格	240 33×4.5×60
J06 時間的制約の有無	無し
J07 施工箇所における補正	無し

第 0018 号 一位代価表(施工歩掛表)

間詰め路盤工 (人力路盤施工)

100.00 m2 当り

(SP100600)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人			
再生粒度調整碎石 RM-40	15.240	m3			
ランマ運転		日			第19号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称	入力名称
J01 全仕上り厚 (実数入力)	120 mm
J02 路盤材料	[RM-40] 再生粒調碎石 (40~0)



(SP100610)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			
ガンリン レギュラー		L			
ランマ 質量60~80kg		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

(SP100600)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人			
再生クラッシャーラン RC-40	25.400	m3			
ランマ運転		日			第19号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称  
J01 全仕上り厚 (実数入力)  
J02 路盤材料

入力名称  
200 mm  
[RC-40] 再生切込砕石 (40~0)

(WB610050)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
造園工		人			
普通作業員		人			
改良芝 エルトロ	100.000	m2			
客土 芝目土	2.700	m3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称  
 J01 芝種類  
 J02 芝張区分  
 J04 芝串の有無  
 J05 植栽割増の有無

入力名称  
 各種  
 ベタ張  
 無  
 無

第 0022 号 一位代価表(施工歩掛表) 構造物とりこわし

1.00 m3 当り

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

	条件名称	入力名称
J01	構造物区分	鉄筋構造物
J02	工法区分	機械施工
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	低騒音・低振動対策	必要

第 0023 号 一位代価表(施工歩掛表) 構造物とりこわし

1.00 m3 当り

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
無筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

	条件名称	入力名称
J01	構造物区分	無筋構造物
J02	工法区分	機械施工
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	低騒音・低振動対策	必要

第 0024 号 一位代価表(施工歩掛表)

防護柵(横断・転落防止柵)撤去工

100.00 m

当り

(WB810770)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
横断・転落防止柵撤去工ブロック建込用 ビーム式・パネル式	100.000	m			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称

入力名称

J01 施工区分

プレキャストコンクリートブロック建込

J02 防護柵種類

ビーム式・パネル式

J03 支柱間隔

2m

J04 時間的制約を受ける場

無

J05 夜間作業の補正

無

第 0025 号 一位代価表(施工歩掛表)

運転(チェーンソー80cc)

1.00 日

当り

(SC660011)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ガソリン レギュラー		L			
特殊作業員		人			
チェーンソー[ガソリンエンジン] 鋸長600mm 排気量0.080L		日			
諸雑費(率・まるめ)	1	式			
合 計	1	日	当り		

第 0026 号 一位代価表(施工歩掛表) 運転 (トラック 2t)

1.00 日 当り

(SC660010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
運転手(一般)		人			
トラック[普通型] 2t積		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

第 0027 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板設置・撤去

100.00 m2 当り

(WB253610)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クローラ型)運転		日			第28号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称  
J01 作業区分

入力名称  
設置・撤去

第 0028 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ(クローラ型)運転

1.00 日 当り

(WK250590)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		日			
合 計	1	日	当り		

第 0029 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板賃料

1.00 枚 当り

(SB253630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷き鉄板賃料 22×1524×6096mm 360日以内		枚・日			
整備費(敷鉄板) 22×1524×6096mm	1.000	枚			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

条件名称  
 J01 敷鉄板の種類  
 J03 整備費の有無  
 J04 不足分弁償金の有無

入力名称  
 22×1,524×6,096(mm)  
 整備費あり  
 不足分弁償金なし

第 0030 号 一位代価表(施工歩掛表)

仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1.00 t 当り

(WB010020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	発注機関区分	関東・中部・近畿
J02	片道運搬距離(実数入力)	10 km
J04	製品長区分	12m以内
J05	運搬割増率	各種(実数入力)
J06	運搬割増率(実数入力)	0
J07	その他の諸料金の有無	無

第 0031 号 一位代価表(施工歩掛表)

仮設材等の積込み取卸し費

1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み.取卸し費(仮設材等)	2.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	積込み、取卸し(往復分)

第 0001 号 一位代価表(特殊施工単価) 貯留槽組立  
PJ0010

100.000 m3 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合計	1	m3	当り		

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) 遮水シート設置  
PJ0020

100.000 m2 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合計	1	m2	当り		



第 0003 号 一位代価表(特殊施工単価) 透水/保護シート  
PJ0030

100.000 m2 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
合計	1	m2	当り		

第 0004 号 一位代価表(特殊施工単価) 点検人孔用補強部材設置  
PJ0040

10.000 箇所 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合計	1	箇所	当り		

第 0005 号 一位代価表(特殊施工単価) グランドセル小運搬・展開  
PJ0050

100.000 m2 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
合計	1	m2	当り		

第 0006 号 一位代価表(特殊施工単価) まき出し、充填・転圧  
PJ0060

100.000 m2 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転	日				第19号特殊施工
諸雑費 (率のみ)	式	1			
合計	1	m2	当り		

第 0008 号 一位代価表(特殊施工単価) 不織布敷設  
PJ0070

100.000 m2 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
合計	1	m2	当り		

第 0009 号 一位代価表(特殊施工単価) 樹脂アンカーピン打設  
PJ0080

100.000 本 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
合計	1	本	当り		

第0010号 一位代価表(特殊施工単価) コンクリートポール建柱  
PJ0090

10m柱

1.000 本 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
合計	1	本	当り		

第0011号 一位代価表(特殊施工単価) コンクリート根かせ取付  
PJ0100

1.000 組 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
合計	1	組	当り		

第0012号 一位代価表(特殊施工単価) ジョイントビーム取付  
PJ0110

1.000 組 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
合計	1	組	当り		

第0013号 一位代価表(特殊施工単価) 金物建柱  
PJ0120

1.000 箇所 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
合計	1	箇所	当り		

第0014号 一位代価表(特殊施工単価) ワイヤー張り  
PJ0130

1.000 m 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
合計	1	m	当り		

第0015号 一位代価表(特殊施工単価) ネット張り  
PJ0140

1.000 m2 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
合計	1	m2	当り		

第0016号 一位代価表(特殊施工単価) 伐採工  
PJ0150

幹周550cm~600cm

10.000 本 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工	人				
普通作業員	人				
運転 (チェーンソー80cc)	日				第25号施工表
運転 (トラック 2t)	日				第26号施工表
高所作業車 17m	日				
合計	1	本	当り		

第0017号 一位代価表(特殊施工単価) 伐根工  
PJ0160

幹周550cm~600cm

10.000 本 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転	日				第18号特殊施工
運転 (トラック 2t)	日				第26号施工表
合計	1	本	当り		

第0018号 一位代価表(特殊施工単価) バックホウ運転  
PJ0170

1.000 日 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊)	人				
軽油 1.2号	L				
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m3	hr				
諸雑費 (まるめ)	式	1			
合計	1	日	当り		

第 0019 号 一位代価表(特殊施工単価) バックホウ運転  
PJ0061

1.000 日 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人				
軽油	L				
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第2次) 山積0.8m3	供用日				
諸雑費(まるめ)	式				
		1			
合 計	1	日	当り		

第 0020 号 一位代価表(特殊施工単価) 抜柱  
PJ0180

1.000 基 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合 計	1	基	当り		

第 0021 号 一位代価表(特殊施工単価) 金物・ワイヤー・ネット撤去  
PJ0190

1.000 m2 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合 計	1	m2	当り		

第 0001 号 一位代価表(施工P構成表) 床掘り

1 m3 当り

(CB210030)

施工P(機24.080%, 労50.560%, 材25.360%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		24.08		K1
運転手(特殊)		50.56		R1
軽油		25.36		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	土質	土砂
J02	施工方法	標準
J03	土留方式の種類	無し
J04	障害の有無	無し

第 0002 号 一位代価表(施工P構成表) 埋戻し

1 m3 当り

(CB210410)

施工P(機15.400%, 労77.720%, 材 6.880%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第2次) 山積0.8m3		13.23		K1
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t		2.1		K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg		0.07		K3
普通作業員		39.03		R1
特殊作業員		27.17		R2





第 0003 号 一位代価表(施工P構成表) 埋戻し

1 m3 当り

(CB210410)

施工P(機 6.010%, 労90.520%, 材 3.470%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第1次) 山積0.45m3		5.33		K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg		0.68		K2
普通作業員		54.9		R1
特殊作業員		27.09		R2
運転手(特殊)		8.53		R3
軽油		2.5		Z1
ガソリン レギュラー		0.97		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称  
J01 施工方法

入力名称  
最大埋戻幅1m未満

第 0004 号 一位代価表(施工P構成表) 基面整正

1 m2 当り

(CB210080)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
普通作業員		100		R1
積算単価		標準単価		

条件名称

入力名称

(CB210110)

施工P(機46.250%, 労38.070%, 材15.680%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		46.25		K1
運転手(一般)		38.07		R1
軽油		15.68		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	土砂等発生現場	標準
J02	積込機種・規格	バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)
J03	土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)
J04	DID区間の有無	有り
J06	運搬距離(km)(DID区間有)	11.0km以下

(CB240010)

施工P(機 1.370%, 労11.260%, 材87.370%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h		1.36		K1
普通作業員		5.3		R1
特殊作業員		3.25		R2
土木一般世話役		1.68		R3
運転手(特殊)		0.56		R4
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】		87.09		Z1
軽油		0.28		Z2
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 構造物種別	入力名称 無筋・鉄筋構造物
J02	打設工法	コンクリートポンプ車打設
J03	コンクリート規格	18-8-25(高炉)
J04	設計日打設量	100m3以上500m3未満
J05	養生工の種類	一般養生
J06	圧送管延長距離区分	延長無し
J13	費用の内訳	全ての費用

(CB240210)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
型わく工		46.99		R1
普通作業員		25.08		R2
土木一般世話役		9.24		R3
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
型枠の種類  
J02 構造物の種類

入力名称  
一般型枠  
鉄筋・無筋構造物

(CB222880)

施工P(機 3.570%, 労13.280%, 材83.150%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		1.56		K1
普通作業員		2.89		R1
土木一般世話役		1.47		R2
特殊作業員		1.43		R3
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	据付
J02	製品長	2.0m/個
J03	内空幅・内空高(m)	1.25<B≤2.5 0<H≤1.25
J04	基礎材種別	均しコンクリート
J05	PC鋼材による縦締め	無し
J06	ラフテレーンクレーン賃料補正係数	標準
J08	費用の内訳	全ての費用

(CB240010)

施工P(機 0.000%, 労31.930%, 材68.070%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		14.27		R1
特殊作業員		8.38		R2
土木一般世話役		7.11		R3
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】		68.07		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
 J02 構造物種別  
 J03 打設工法  
 J05 コンクリート規格  
 J07 養生工の種類  
 J13 現場内小運搬の有無  
 費用の内訳

入力名称  
 無筋・鉄筋構造物  
 人力打設  
 18-8-25(高炉)  
 一般養生  
 無し  
 全ての費用

(CB222800)

施工P(機 8.640%, 労88.820%, 材 2.540%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )2.9t吊		6.75		K1
普通作業員		29.82		R1
運転手(特殊)		20.27		R2
土木一般世話役		14.16		R3
特殊作業員		5.15		R4
軽油		1.99		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 作業区分	入力名称 据付
J02	製品質量(kg/基)	1600kgを超え2200kg以下
J03	基礎碎石の有無	有り
J04	費用の内訳	全ての費用

(CB240010)

施工P(機 0.000%, 労44.860%, 材55.140%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		24.24		R1
土木一般世話役		9.75		R2
特殊作業員		8.67		R3
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】		55.14		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
 構造物種別  
 J02 打設工法  
 J03 コンクリート規格  
 J05 養生工の種類  
 J07 現場内小運搬の有無  
 J13 費用の内訳

入力名称  
 小型構造物  
 人力打設  
 18-8-25(高炉)  
 一般養生  
 無し  
 全ての費用



(CB422510)

施工P(機 2.800%, 労83.880%, 材13.320%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
小型バックホウ(クローラ)[後方超小 旋回クレーン機能付] 山積0.09m <sup>3</sup> (平積0.07m <sup>3</sup> ) 0.9t吊		2.32		K1
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )		0.48		K2
普通作業員		27.76		R1
特殊作業員		23.72		R2
土木一般世話役		13.97		R3
型わく工		12.13		R4
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】		11.11		Z1
軽油		1.18		Z2
再生クラッシャーラン RC-40		1.03		Z3
積算単価		標準単価		

条件名称  
 J01 作業区分  
 J02 ブロック規格  
 J04 基礎砕石規格  
 J05 均し基礎コンクリート規格  
 J06 養生工の有無

入力名称  
 再利用設置  
 C種(180/210×300×600)  
 再生クラッシャーラン RC-40  
 18-8-25(高炉)  
 有り

(CB226311)

施工P(機 3.250%, 労80.050%, 材16.700%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回・超低騒音] クレーン付2011年 山積0.45m3吊2.9t		2.34		K1
型わく工		23.37		R1
普通作業員		21.13		R2
土木一般世話役		8.37		R3
特殊作業員		2.35		R4
生コンクリート 21-8-25(20) 高炉 【55%以下】		15.99		Z1
軽油		0.51		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称	入力名称
J01 擁壁平均高さ	0.6m以上0.8m未満
J02 コンクリート規格	21-8-25(20)(高炉)
J03 基礎碎石の有無	有り
J04 均しコンクリートの有無	有り
J05 養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭)

(CB420850)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		74.17		R1
土木一般世話役		23.87		R2
積算単価		標準単価		

条件名称  
 J01 門扉種別  
 J02 門柱高

入力名称  
 片開き  
 2m以下

(CB410260)

施工P(機 0.490%, 労45.710%, 材53.800%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		0.27		K1
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg		0.15		K2
特殊作業員		20.56		R1
普通作業員		14.27		R2
土木一般世話役		4.24		R3
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(20)		48.82		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		4.71		Z2
ガソリン レギュラー		0.19		Z3
軽油		0.04		Z4
積算単価		標準単価		

条件名称  
 J01 平均幅員  
 J02 1層当平均仕上厚 50mm以下  
 J05 材料  
 J06 瀝青材料種類  
 J07 費用の内訳

入力名称  
 1.4m未満(仕上厚50mm以下)  
 50 mm  
 再生密粒度アスコン(20)  
 プライムコート PK-3  
 全ての費用

(CB422540)

施工P(機 4.500%, 労93.830%, 材 1.670%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
小型バックホウ(クローラ)[超小旋回型] 山積0.22m3(平積0.16m3)		4.5		K1
普通作業員		30.01		R1
土木一般世話役		17.82		R2
特殊作業員		17.28		R3
運転手(特殊)		17.01		R4
軽油		1.67		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
再利用区分

入力名称  
再利用

(CB227010)

施工P(機42.350%, 労42.400%, 材15.250%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		42.35		K1
運転手(一般)		42.4		R1
軽油		15.25		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
J02	積込工法区分	機械積込
J03	DID区間の有無	有り
J04	運搬距離(km)(DID区間有無)	5.7km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

(CB227010)

施工P(機42.350%, 労42.400%, 材15.250%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		42.35		K1
運転手(一般)		42.4		R1
軽油		15.25		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	コンクリート(無筋)構造物とりこわし
J02	積込工法区分	機械積込
J03	DID区間の有無	有り
J04	運搬距離(km)(DID区間有無)	5.7km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

(CB430310)

施工P(機32.310%, 労60.100%, 材 7.590%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN		23.02		K1
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.45m3(平積0.35m3)		9.29		K2
運転手(特殊)		26.8		R1
普通作業員		23.59		R2
土木一般世話役		9.71		R3
軽油		7.59		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 舗装版種別	入力名称 アスファルト舗装版
J02	障害等の有無	無し
J03	騒音振動対策	必要
J04	舗装版厚	15cm以下
J06	積込作業の有無	有り
J07	費用の内訳	全ての費用

(CB430510)

施工P(機 6.050%, 労55.500%, 材38.450%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		4.09		K1
特殊作業員		19.28		R1
土木一般世話役		9.9		R2
普通作業員		8.33		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ		35.21		Z1
ガソリン レギュラー		2.19		Z2
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 舗装版種別	入力名称 アスファルト舗装版
J02	アスファルト舗装版厚	15cm以下
J05	費用の内訳	全ての費用



(CB227010)

施工P(機19.190%, 労71.060%, 材 9.750%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		19.19		K1
運転手(一般)		71.06		R1
軽油		9.75		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 殻発生作業	入力名称 舗装版破碎
J02	積込工法区分	機械積込(小規模土工)
J03	DID区間の有無	有り
J10	運搬距離(km)(DID区間有)	11.0km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	組立マンホール設置工 (市場単価) 1号, 3m以下, 4箇所未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	箇所		SG800910
第0002号施工表	蓋版 据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	枚		WB821430
第0003号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D13, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	t		SB810010
第0004号施工表	組立マンホール設置工 (市場単価) 3号, 4m以下, 4箇所未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	箇所		SG800910
第0005号施工表	蓋版 据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	枚		WB821430
第0006号施工表	硬質塩化ビニル管布設工 呼び径400mm	m		SG000230
第0007号施工表	バックホウ運転 [管布設工] クレーン機能付(1.7t吊) 山積0.28m3 (平積0.2m3)	日		SG000215
第0008号施工表	砂基礎設置工 (市場単価) 機械施工, 10m3未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	m3		SG800950
第0009号施工表	硬質塩化ビニル管布設工 呼び径450mm	m		SG000230
第0010号施工表	硬質塩化ビニル管設置工 (市場単価) 呼び径 200mm, 20m未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	m		SG800930
第0011号施工表	アルミ矢板建込工 (両側分) 2.5m以下, バックホウ 山積0.28m3 (平積0.20m3)	m		SG000412

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0012号施工表	バックホウ運転 [管路掘削] 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> ) , 補正無し	hr		SG000045
第0013号施工表	アルミ矢板引抜工 (両側分) 2.5m以下, トラッククレーン 油圧圧縮ジブ4.9t吊	m		SG000413
第0014号施工表	土留支保工 (軽量金属支保工) 設置撤去, 1段 2.0m以下, 切梁り 水圧式パイプサポート	m		SG000460
第0015号施工表	防護柵 (横断・転落防止柵) 設置工 コンクリート建込, ビーム式・パネル式, 3m, 100m未満, 無	m		WB810760
第0016号施工表	U型側溝 据付け, 無し, 無し, 鉄筋コンクリート型 JIS A 5372, 240 240×240×600, 無し, 無し, 有り, 再生クラッシュ 40~0, 10 m <sup>3</sup> /10m	m		SB821410
第0017号施工表	蓋版 据付け, 無し, 鉄筋コンクリート型 1種 JIS A 5372, 240 33×4.5×60, 無し, 無し	枚		WB821430
第0018号施工表	間詰め路盤工 (人力路盤施工) 120 mm, [RM-40] 再生粒調砕石 (40~0)	m <sup>2</sup>		SP100600
第0019号施工表	ランマ運転	日		SP100610
第0020号施工表	間詰め路盤工 (人力路盤施工) 200 mm, [RC-40] 再生切込砕石 (40~0)	m <sup>2</sup>		SP100600
第0021号施工表	公園植栽 張芝工 各種, ベタ張, m <sup>2</sup> /100m <sup>2</sup> , 無, 無	m <sup>2</sup>		WB610050
第0022号施工表	構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	m <sup>3</sup>		WB824010

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0023号施工表	構造物とりこわし 無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	m3		WB824010
第0024号施工表	防護柵(横断・転落防止柵)撤去工 プレキャストコンクリートブロック建 込, ビーム式・パネル式, 2m, 無, 無	m		WB810770
第0025号施工表	運転(チェーンソー80cc)	日		SC660011
第0026号施工表	運転(トラック 2t)	日		SC660010
第0027号施工表	敷鉄板設置・撤去 設置・撤去	m2		WB253610
第0028号施工表	バックホウ(クローラ型)運転	日		WK250590
第0029号施工表	敷鉄板賃料 22×1,524×6,096(mm), 整備費あり, 不 足分弁償金なし, t/枚	枚		SB253630
第0030号施工表	仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工 板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 10 km, km, 12m以 内, 各種(実数入力), 0, 無	t		WB010020
第0031号施工表	仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)	t		WB010030
第0001号施工P	床掘り 土砂, 標準, 無し, 無し	m3		CB210030
第0002号施工P	埋戻し 最大埋戻幅4m以上	m3		CB210410

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0003号施工P	埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3		CB210410
第0004号施工P	基面整正	m2		CB210080
第0005号施工P	土砂等運搬 標準, バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 11.0km以下	m3		CB210110
第0006号施工P	コンクリート 無筋・鉄筋構造物, コンクリートポンプ車打設, 18-8-25(高炉), 100m3以上500m3未満, 一般養生, 延長無し, 全ての費用	m3		CB240010
第0007号施工P	型枠 一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	m2		CB240210
第0008号施工P	ボックスカルバート 据付, 2.0m/個, 1.25<B≦2.50<H≦1.25, 均しコンクリート, 無し, 標準, 全ての費用	m		CB222880
第0009号施工P	コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-25(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	m3		CB240010
第0010号施工P	プレキャスト集水桝 据付, 1600kgを超え2200kg以下, 有り, 全ての費用	基		CB222800
第0011号施工P	コンクリート 小型構造物, 人力打設, 18-8-25(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	m3		CB240010
第0012号施工P	歩車道境界ブロック 再利用設置, C種(180/210×300×600), 個/m, 再生クラッシュ RC-40, 18-8-25(高炉), 有り	m		CB422510
第0013号施工P	小型擁壁 0.6m以上0.8m未満, 21-8-25(20)(高炉), 有り, 有り, 一般養生・特殊養生(練炭)	m3		CB226311

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0014号施工P	門扉 片開き, 2m以下	基		CB420850
第0015号施工P	表層(車道・路肩部) 1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50mm, mm, mm, 再生密粒度アスコン(20), プライムコート PK-3, 全ての費用	m2		CB410260
第0016号施工P	歩車道境界ブロック撤去 再利用	m		CB422540
第0017号施工P	殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0018号施工P	殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0019号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2		CB430310
第0020号施工P	舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m		CB430510
第0021号施工P	殻運搬 舗装版破碎, 機械積込(小規模土工), 有り, 11.0km以下, 全ての費用	m3		CB227010

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

## 公共事業労務費調査に関する特記仕様書

### (適用)

**第1条** この特記仕様書は、請負代金額が1,000万円以上の工事に適用する。

### (協力)

**第2条** 本工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。

2 調査票等を提出した事業所を発注者が事後に訪問して行う調査・指導の対象に受注者となった場合、受注者は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。

### (賃金台帳等の保存)

**第3条** 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、受注者は、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製、保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかななければならない。

### (下請け契約)

**第4条** 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に関わる二次以降の下請負人を含む。)が前第3条と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

# 工事特記仕様書

## (趣旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

## (適用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工事名 公共下水道谷原排水区雨水貯留施設整備工事
- ・工事箇所 春日部市谷原一丁目地内

## (共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用〔促進〕計画書を作成し、施工計画書に含め、各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、再生資源利用〔促進〕実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事

- ① 1,000m<sup>3</sup>以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事

- ① 1,000m<sup>3</sup>以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示すること。

## (建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土の受入地は、下記のとおり予定しており、受入地までの運搬距離を仕様書によるものとする。

○ 処分土

受入地：UCR建設発生土受入値地「さいたま市中央地区（さいたま市見沼区膝子地内）」

※ 受注者は、別の改良プラントを選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。



### (建設廃棄物の再資源化等)

- 第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設としなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材(コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート)が廃棄物となったものである。
- 2 受注者は、契約前に作成した「分別解体等の計画等」を施工計画書に添付して提出するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
  - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
  - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用
- また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。
- なお、資源有効利用促進法等に基づき再生資源利用〔促進〕実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。
- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

### (再生資材の利用)

第6条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規格	備考
再生切込砕石	40mm以下	路盤材、基礎砕石等
再生粒度調整砕石	40mm以下	路盤材
再生密粒アスコン	20mm以下	表層等

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

### (工程管理)

第7条 本工事は、谷原第一公園内での施工であり、施工中は公園内で指定管理者が行う除草・樹木剪定等が行われる。そのため、発注者及び指定管理者と協議調整を行い、工程に配慮すること。

### (法定外の労災保険の付保)

第8条 受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

## 舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

### (趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

### (適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名	公共下水道谷原排水区雨水貯留施設整備工事
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内

### (濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。

種類及び処理量	汚泥（油分を含む汚泥）、0.04 m <sup>3</sup>
中間処理施設	北葛飾郡松伏町地内、東武商事(株)
処理方法	中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却含まず）

2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

### (共通事項)

第4条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

### (提出書類)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストの写しを監督員に提出しなければならないものとする。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

調整池排水ポンプ  
(機械・電気設備)  
特記仕様書

## 目 次

第1章	総 則
1-1	適用範囲
1-2	一般事項
1-3	納品図書
1-4	検 査
1-5	材料保管
1-6	保証期間
第2章	機 械 設 備
2-1	排水ポンプ
2-2	逆 止 弁
2-3	止 水 弁
2-4	空気抜き弁
2-5	槽内配管
2-6	流入バップル
第3章	電 気 設 備
3-1	盤共通事項
3-2	制 御 盤
3-3	引込計器箱
3-4	水 位 計
3-5	自動通報装置
3-6	既設監視システム機能増設
3-7	ポンプ運転制御
第4章	据 付 工 事
4-1	据付工事概要
4-2	ポンプ設備工事
4-3	電気設備工事

# 第1章 総 則

## 1-1. 適用範囲

本特記仕様書は、調整池の雨水排水用として、マンホールの中に着脱式水中ポンプを2台設置したマンホールポンプ型式のポンプ設備および制御盤の製作、据付工事に適用する。

## 1-2. 一般事項

- (1) 各機器は、本仕様書に示された仕様条件に対して充分性能を発揮するのは勿論、耐久性、維持管理、安全性を考慮した構造とし、運転が確実で操作の容易なものでなければならない。
- (2) 受注者は、工事施工にあたり諸法規を遵守しなければならない。
  - 1) 日本工業規格 (JIS)
  - 2) 日本電機工業会標準規格 (JEM)
  - 3) 日本電気規格調査会標準規格 (JEC)
  - 4) その他関連の法規
- (3) 工事施工に必要な関係官公庁、その他の者に対する諸手続きは、監督員の承諾を得て、受注者において迅速に処理するものとする。

## 1-3. 納品図書

- (1) (1) 提出書類は、主要寸法、材質、数量、重量及びその他の必要な事項を記入した外形図、構造図、据付図、電気結線図及びその他の必要な図面を必要部数提出すること。
- (2) 納品図書に訂正があれば、その部分を明示した訂正納品図書を、前記要領で再提出するものとする。

## 1-4. 検査

- (1) 各機器は製作が完了すれば製作工場にて立会検査を行うものとする。  
(性能試験及び、各種検査等)  
但し、監督職員が認めたものについては立会検査を行わず、製作者の自主検査のみとし、検査記録を後日提出すること。
- (2) ポンプの性能試験は JIS B8301 に準拠すること。

## 1-5. 材料保管

工事の竣工まで機器、材料の保管の責任は受注者にあるものとする。

## 1-6. 保証期間

- (1) 機器の保証期間は規定による引渡しを受けた日から1箇年とする。
- (2) 保証期間内に明らかに製作者の設計製作の不備に起因する故障あるいは事故が生じた場合は、製作者の責任において直ちに修理又は取替えを行うこと。

## 第2章 機械設備

### 2-1. 排水ポンプ

#### 1. 使用目的

本ポンプは調整池の雨水を放流先(雨水枡)へ排水するためのものである。

#### 2. 仕様

項目	仕様	備考
(1) 形式	着脱式水中ポンプ (ノンクログ)	
(2) 口径	φ 80 mm	
(3) 吐出量	0. 60m <sup>3</sup> /min	
(4) 全揚程	2. 9m	
(5) 効率	メーカーによる	
(6) 回転速度	約1500 min <sup>-1</sup>	
(7) 使用材料	ケーシング: FC200 以上(着脱曲胴含む) 羽根車 :FC200 主 軸 : SUS403	
(8) 電動機出力	1. 5 kw	
(9) 周波数	50 Hz	
(10) 電圧	200 V	
(11) 水中ケーブル長	20 m	
(12) ポンプ槽底から 地盤高までの高さ	3. 609m	
(13) 数量	2 台	

#### 3. 構造概要

本ポンプは雨水を移送するもので、雨水中において連続運転に耐える堅ろうな構造とする。また、振動や騒音が少なく、円滑に運転できるとともに有害なキャビテーション現象が発生しないような構造とする。

#### 4. 製作条件

(1) 最大通過粒径は口径の100%とする。

#### 5. 各部の構造

##### (1) ケーシング

- 1) ケーシングは内部圧力および振動等に対する機械的強度ならびに腐食・摩耗を考慮した良質の鋳鉄製品とする。
- 2) ケーシングは分解組立が容易な構造とする。

##### (2) 羽根車

羽根車は良質強靱な製品とし、固形物の混入に対し堅牢であること。また、羽根車は平衡を十分取るとともに表面を滑らかに仕上げること。

##### (3) 主軸

主軸は電動機軸を延長したもので伝達トルクおよび振り振動に対しても十分な強度を有すること。

(4) 軸封装置

軸封部にはメカニカルシールを用い、運転中あるいは停止中を問わず、異物がモータ内に侵入しないよう中間に油を密封した二段構造とする。

(5) 軸受

回転部重量および水カスラストは電動機に内装した軸受で支持するものとし、長時間の連続運転に耐え、円滑な自己潤滑ができる構造とする。

(6) フランジ

配管との接続フランジは、JISB2210(呼び圧力10K)に準じること。また、ポンプます内配管および分解用フランジのボルト、ナットはSUS304とする。

6. 保護装置

(1) 異常温度上昇を検知するサーマルスイッチを内蔵すること。

(2) ポンプ口径80mm以上には、油・水のモータ部侵入を検知する浸水検知器を設け、故障表示が可能な構造とすること。

7. 塗装

鋳鉄部等、塗料による防食処理が必要な箇所は、エポキシ樹脂系塗料で膜厚0.2mm以上の塗装を施すものとする。

8. ポンプ付属品(1台につき)

- |                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 1) 水中ケーブル20m                         | 1式 |
| 2) 吊り上げ用チェーン(SUS304)                 | 1式 |
| 3) ポンプ着脱装置(FC200以上)(ガイドパイプ等要部SUS304) | 1式 |
| 4) 基礎ボルト、ナット(SUS304)                 | 1式 |

2-2. 逆止弁

1. 使用目的

ポンプ吐出側に設け、ポンプ停止時の逆流を防止するものである。

2. 仕様

項目	仕様	備考
(1) 形式	ボールチャッキ弁	
(2) 口径	φ80 mm	
(3) 使用水	雨水	
(4) フランジ規格	10 K	
(5) 数量	2 台	

3. 構造概要

本弁は、ポンプの吐出側に取り付け、停電その他によりポンプが急停止した場合、流水の逆流を防止するために設置するもので、作動確実にして耐久性を有するものとする。



#### 4. 製作条件

- 1) 本弁はポンプ停止時の流水の逆流を防止するため、強い衝撃に耐え、堅ろうな構造とする。
- 2) 開閉動作は円滑に行えること。

#### 5. 各部の構造

- 1) 本弁は両フランジ形ボール式構造とする。
- 2) 弁箱の鋳造品は、鋳巣、歪等のない良質のステンレス鋳鋼製(SCS13)で充分なる肉厚をもち、強度剛性を有するものとする。

#### 6. 使用材料

- 1) 弁箱                    ステンレス鋳鋼                    (SCS13相当)
- 2) 要部                    合成ゴム                            (ボール式)

### 2-3. 止水弁

#### 1. 使用目的

主ポンプの吐出側に設け、止水を行うものである。

#### 2. 仕様

項目	仕様	備考
(1) 形式	ボール式	
(2) 口径	φ80 mm	
(3) 使用水	雨水	
(4) フランジ規格	10 K	
(5) 数量	2 台	

#### 3. 構造概要

本弁は、止水を行うために設置するもので、作動確実にして耐久性を有するものとする。

#### 4. 製作条件

- 1) 本弁はボール式止水弁(ボール弁)とする。
- 2) 開閉動作は円滑に行え、閉鎖時には漏水のない十分な機能を有すること。

#### 5. 各部の構造

各部の構造は次による。

- 1) 本弁は両フランジ形ボール式構造とする。
- 2) 弁箱の鋳造品は、鋳巣、歪等のない良質のステンレス鋳鋼製(SCS13)で充分なる肉厚をもち、強度剛性を有するものとする。

#### 6. 使用材料

- 1) 弁箱                    ステンレス鋳鋼(SCS13)
- 2) 弁体                    ステンレス鋼(SUS304)

## 2-4. 空気抜き弁

### 1. 使用目的

本弁は、配管内の空気溜まりにより送水に支障をきたさないよう、立上管上部に設置し、配管内の空気を排出するものである。

### 2. 仕様

項目	仕様	備考
(1) 形式	ボール式	
(2) 口径	φ 20 mm	
(3) 使用水	雨水	
(4) 接続方法	ねじ込み式	
(5) 数量	2 個	

### 3. 構造概要

弁箱等の鋳造品は、鋳巣、歪等のない良質のステンレス鋳鋼製で十分な肉厚をもち、強度剛性を有するものとする。

### 4. 使用材料

- 1) 弁箱                    ステンレス鋳鋼                    (SCS13相当)  
 2) 要部                    合成ゴム                                (ボール式)

## 2-5. 槽内配管

(1) 本工事で施工する配管の範囲は、下記の通りとする。

配管名称	口径	管種	施工範囲	備考
槽内配管	φ 80	SUS	ポンプ吐出口～集合管下	
埋設配管	φ 100	SUS	集合管～放流先	
可とう管	φ 100	SUS/NBR	埋設部(マンホール出口)	偏芯100mm

(2) 配管材料

1) 一般的配管材料を下表に示す。

呼称	規格			備考
	番号	名称	記号	
鋳鉄管	JSWAS G-1	下水道用ダクタイル鋳鉄管	DCIP	圧送管
	JIS G 5526	ダクタイル鋳鉄管K形	DCIP	圧送管
	JIS G 5527	ダクタイル鋳鉄管異形管K形	DCIP	ポンプ吐出管
鋼管	JIS G 3452	配管用炭素鋼鋼管	SGP-黒	燃料配管排気管等
ステンレス鋼管	JIS G 3459	配管用ステンレス鋼鋼管	SUS-TP	水配管
樹脂管	JIS K 6741	硬質塩化ビニル管	VU	脱臭配管等
	JIS K 6742	水道用硬質塩化ビニル管	VP	

2) ダクタイル鋳鉄管は、(社)日本下水道協会規格(JSWAS)及び日本工業規格(JIS)に定められた製品を選定する。

3) 鋼管等は、日本工業規格(JIS)に定められている製品を使用する。

## 2-6. 流入バップル

### 1. 使用目的

本製品は、ポンプ槽に流入する雨水の飛散を防ぐため、マンホールの側壁に設置するものである。

### 2. 仕様

項目	仕様	備考
(1) 形式	ステンレス製バップル板	
(2) 寸法・形状	φ200用×1500H	
(3) 使用水	雨水	
(4) 数量	1組	

### 3. 使用材料

- 1) バップル板                    SUS304、t=1.0mm以上
- 2) アンカーボルト            SUS304

### 4. 付属品

- 取付用アンカーボルト      1式

## 第3章 電 気 設 備

### 3-1. 盤共通事項

#### (1) 制御盤概要

- 1) 盤の主要構造材料は、収納機器の重量、作動による衝撃などに十分耐える強度を有するものとする。
- 2) ドアには鍵を設ける。
- 3) 屋外形は防雨性を有し、雨水のたまらない構造とする。ただし屋根無し仕様とする。
- 4) 盤類の形状及び寸法は、設計図を参照し、納品図書において決定するものとする。特に前面角部は面取りし、突起物の少ない安全な構造とする。
- 5) 自動通報・監視装置を設ける。
- 6) 停電時対応として自家発電機接続用端子を設ける。
- 7) 積算電力量計を内蔵し、小窓からメータを確認できるものとする。
- 8) 必要に応じ、排熱用のファンを設ける。
- 9) 盤内に当該盤図を格納する。
- 10) 盤類及び管理用フェンスの配色は統一性を持たせるなど、周辺環境に配慮する。

#### (2) 主回路

- 1) 主回路の電圧は交流200Vとする。
- 2) 主回路に用いる母線及び接続導体は銅を使用し、規定の条件のもとに定格電流及び定格短時間電流を流しても十分にこれに耐えるものとする。絶縁電線を用いる場合は原則として600Vビニル絶縁電線IV(JISC3307)または、電気機器用ビニル絶縁電線KIV(JISC3316)を使用するか、または、同等品以上とする。

#### (3) 制御回路

- 1) 制御電源は主回路より分岐する。
- 2) 制御回路に用いる電線は原則として600Vビニル絶縁電線IV(JISC3307)または、電気機器用ビニル絶縁電線KIV(JISC3316)に規定されたもので、断面積が1.25mm<sup>2</sup>以上を使用し、かつ可動部は、十分可とう性があるものとする。ただし、電流容量、電圧降下などに支障がなく保護協調がとれれば細い電線を使用してもよいものとする。
- 3) 電線被覆の色別は、JEM1122により下記の色別を行うものとする。

計器用変圧器二次回路	黄色
変流器二次回路	黄色
制 御 回 路	黄色
接 地 回 路	緑色
- 4) 盤内照明や自動通報装置等が100V仕様の場合は別途100V電源(定額電灯または従量電灯)を引込むものとする。

### 3-2. 制御盤

- (1) 数 量           1面
- (2) 形 式           屋外装柱形
- (3) 箱体材質       鋼板製

(4) 寸 法 設計図書を参照し、納品図書において決定するものとする。

(5) 器 具 類

1) 配線遮断器	1式
2) 漏電遮断器	1式
3) 電磁接触器	2個
4) 避雷器	1式
5) 3Eリレーまたはサーマルリレー	2組
6) 進相コンデンサー	2個
7) 水位計変換器	1式
8) 補助継電器	1式
9) 交流電圧計	1個
10) 交流電流計	2個
11) 運転時間計	2個
12) 表示灯	1式
13) タイマー	1式
14) ヒューズ	1式
15) 端子台及び内部配線	1式
16) 自動通報装置	1式
17) 自家発電機接続用端子	1式
18) 切替開閉器	1式
19) 操作開閉器	1式
20) 扉開閉ハンドル(鍵付)	1個
21) その他必要なもの	1式

3-3. 引込計器箱

(1) 数 量	1基
(2) 形 式	屋外鋼板製
(3) 箱体材質	鋼板製
(4) 寸 法	300W×400H×200D程度

### 3-4. 水位計

#### (1) 投込圧力式水位計(内水位計)

- |        |           |     |
|--------|-----------|-----|
| 1) 数量  | 1台        |     |
| 2) 材質  | 本体:ステンレス製 |     |
| 3) 付属品 | 専用ケーブル    | 20m |
|        | 変換器       | 1台  |
|        | 吊下げチェーン   | 1式  |

#### (2) 浮子転倒式水位計(内水位計バックアップ用)

- |        |        |     |
|--------|--------|-----|
| 1) 数量  | 2個     |     |
| 2) 材質  | 合成樹脂製  |     |
| 3) 付属品 | 専用ケーブル | 20m |

#### (3) 電極式水位計(外水位高水位検出用)

- |        |            |     |
|--------|------------|-----|
| 1) 数量  | 2個(2点)     |     |
| 2) 材質  | 検出部:ステンレス製 |     |
| 3) 付属品 | 専用ケーブル     | 20m |

### 3-5. 自動通報装置

#### (1) クラウド端末装置

- |          |   |
|----------|---|
| 1) 概要    | データセンターへの通信を行うものである。  |
| 2) 電源    | DC24V(停電バックアップバッテリー内蔵)  |
| 3) OS    | Linux Kerne12.6 以上  |
| 4) 機能    | 定期及びイベント発生時の状態情報をサーバへ送信機能<br>SD カードへのデータ一次保存機能<br>NTP による自動時刻補正機能             |
| 5) 外部接続  | SD カードスロット 2GB 以上<br>Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX<br>RS-232 又は RS-485 シリアルポート |
| 6) 入出力数  | Di:24 点 / Do:4 点 / Ai:8 量   |
| 7) 設置環境  | 屋内外盤内   |
| 8) 仕様    | 携帯電話網を利用した無線での通報機能<br>インターネット又はパソコンの LAN 接続にて設定変更<br>NTP による自動時刻補正機能          |
| 9) 付属品   | モバイルルータ(アンテナ)<br>専用 AC アダプター(AC100~240V)<br>上記に関わるケーブル類                       |
| 10) 通信料金 | 通信費は 3G パケット無制限とし、クラウドサーバ<br>利用料を含むものとする。                                     |

### 3-6. 既設監視システム機能増設

#### (1)クラウド監視システム

- 1) 数量 1式
- 2) 方式 クラウド監視方式
- 3) 概要

本システムは、親局を持たず、無線回線や光回線等を使用し、冗長化されたデータセンターに警報や信号を送信するものとし、使用者はインターネット回線を通じて、ブラウザソフトを利用し、汎用パソコンやタブレット端末で現地機器の稼働状態や故障状態を確認出来るものとする。

#### 4) データセンター

データサーバは、国内二カ所に設置し、データ管理保存及び演算・分析運用を行う。またメール通報可能なものとする。データベース及び閲覧サーバは冗長化され、障害時の復旧を迅速に行える仕組みとする。

#### 5) 監視機能

##### ・ログイン画面

ID 及びパスワードにて Web ブラウザから監視が可能なものとする。

##### ・全体図

地図画面にて施設をプロットし、また重要な監視項目は全体図にて一元監視が可能なものとする。また機場が多数になった場合には、階層別に地域をピックアップ出来るものとする。

##### ・フロー図

各個別施設の詳細な監視制御を可能とする。

##### ・イベント一覧

運転状態や警報状態等を管理する。

##### ・トレンド一覧

計測データを管理する。

##### ・その他

状態警報表示、瞬時値表示等

#### 6) 帳票機能(日報・月報・年報)

計測、計量の日報・月報・年報を表示します。なお帳票データは5年以上保存出来るものとし、必要に応じて CSV データでダウンロード出来るものとする。また天候については経度緯度情報より自動入力されるものとする。

#### 7) 通報機能

指定された携帯電話、PC、タブレット端末へのメール通報を行うものとする。また、クラウド監視システムで既読を確認出来るものとする。

なお通信が3時間以上途切れた時は、メールにより異常を発報するものとする。

#### 8) 台帳機能

施設単位で簡易な台帳管理機能が備わっていること。

#### 9) セキュリティ

##### ・パスワード制限

ユーザーごとにパスワードを持ち、ログインを制限します。

##### ・情報漏洩

ISO27001 に準拠し、SSL 暗号化信号方式を採用していること。

10) データ取得周期

- ・状態・計測値 :5分
- ・異常発生時 :リアルタイム
- ・遠隔制御 :1分間隔

11) メンテナンス機能

- ・ユーザー情報及びメールアドレス編集
- ・帳票印鑑欄編集
- ・トレンドグループ

12) その他機能

- ・伝言メモ機能  
フリーなメモスペースがあり、異常時対応等の入力などが行える。
- ・データ提供機能  
帳票以外の詳細データをフリーにダウンロードすることが出来る。

3-7. ポンプ運転制御

(1) 水位による自動運転

マンホール内の水位が運転開始水位(HWL)になると、ポンプ1台が自動始動し送水する。その後、水位が停止水位まで低下すると自動停止する。

(2) ポンプの運転方法

運転方法は並列交互運転とする。

ポンプの運転は通常1台であり、残り1台は待機する。運転中のポンプが停止水位に到達後、タイマー運転を行った後、自動停止する。再び水位上昇により運転開始水位(H1WL)に達すると待機していたポンプが運転し、停止したポンプは待機状態に入る。

1台目が運転中にマンホール内の水位が2台目の運転水位(H2WL)に達すると、2台目が追加始動して並列運転を行う。

(3) 飛越し運転

運転中にポンプが故障した場合には、待機中のポンプが運転を開始し、故障ポンプが復旧するまで1台のポンプで運転を継続する。

(4) 異常警報

異常発生時に自動通報・監視装置にて通報する。

警報項目(例):	1号ポンプ故障 2号ポンプ故障 調整池高水位 放流先高水位 水位計故障 停電
----------	---



## 第4章 据付工事

### 4-1. 据付工事概要

- (1) 本工事の施工にあたっては、監督員の指示に従い、本仕様書及び設計図書に基づき、関係法令、規定、基準に準拠し、責任をもって施工しなければならない。さらに作業の安全及び通行人等第三者への災害防止等についても十分に配慮し、安全対策を講じなければならない。
- (2) 機器の搬入、据付の際は、機器本体、構造物に対して損傷を与えることのないように注意すること。
- (3) 機器の据付の詳細については、施工図を提出のうえ、監督員の指示を受けること。

### 4-2. ポンプ設備工事

#### (1) 機器の据付

- 1) マンホール内のステップとマンホールのセンターを基準にし、正確に墨出しのこと。
- 2) 着脱バンドの施工は特に水平垂直レベルに留意し、据付後機器の性能に支障をきたすことのないように十分に注意し施工すること。

#### (2) 配管工事

- 1) 配管の接合は漏水がないように正確、確実に行うこと。
- 2) 配管の固定は、堅ろうに取付けのこと。

### 4-3. 電気設備工事

#### (1) 盤の据付

- 1) 自立形(スタンド形、ポール形を含む)盤は水平に据付くように調整のうえ、アンカーボルトで基礎ベース上に堅ろうに固定すること。
- 2) 装柱形及び壁掛形盤は所定の金具で柱及び壁に強固に取付けのこと。

#### (2) 電線管工事

- 1) 電線管は施工場所により、次の管を使用すること。
  - (A) 露出配管 鋼製電線管  
ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管  
金属製可とう電線管
  - (B) 地中配管 波付硬質合成樹脂管  
ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管  
合成樹脂製可とう電線管  
硬質ビニル電線管
  - (C) 接地線用 硬質ビニル電線管(露出、地中とも)
- 2) 地中電線管部については、ケーブル埋設シートを敷設のこと。

(3) 配線工事

1) 配線は使用目的により次の電線またはケーブルを使用すること。

- |          |                              |
|----------|------------------------------|
| (A) 電源回路 | 600V架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル(CV) |
| (B) 電源回路 | 600Vビニル絶縁シースケーブル(VVR)        |
| (C) 制御回路 | 制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル(CVV)      |
| (D) 接地回路 | ビニル絶縁電線(IV)緑色                |

2) 端子への接続

各端子への接続は圧着端子で行うこと。

(4) 接地工事

接地工事の接地極には、接地銅板または連結式接地棒を使用し、各種接地抵抗値の基準値内になるように施工すること。

(5) 引込受電柱の建柱

低圧電力、定額電灯(または従量電灯)及び電話回線等は、引込受電柱に一括して引込むものとする。建柱位置はマンホール近傍とすることを原則とするが、建柱にあたっては監督員の指示によるものとする。なお、ポール形盤のときは、建柱は不要とする。

令和6年度

公共下水道谷原排水区雨水貯留施設整備工事

春日部市谷原一丁目地内

数量計算書

春日部市建設部河川課

§ 1. 数量総括表

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単 位	数 位	設計数量	積算数量	摘 要
調整池築造									
	土工	作業土工	床掘		m3	100	4204.8	4200	
			埋戻	流用土	m3	100	1656.0	1700	
				再生砂	m3	1	6.8	7	
		基面整正工	基面整正		m2	10	1705.4	1710	
		運搬処理工	残土運搬処理		m3	10	2548.8	2550	
				HS-720					
調整池本體工	ブロック工	貯留槽材料	3段積		m3	1	1805.0	1805	
	シート工	遮水シート	t=1.5		m2	10	3450.5	3450	
			透水/保護シート	t=4.0	m2	10	5018.2	5020	
			補強芯						
	補強工	点検人孔用補強部材	VP75×8本		カ所	1	4.0	4	
	基礎工	基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$		m3	1	160.2	160	
			基礎コン型枠		m2	1	18.0	18	
			グラウンドセル						
	地盤改良工	マットレス工法			m2	1	3205.0	3205	
			連結材	セルジョイント	セット	1	5216.0	5216	
			吸出し防止材	長繊維不織布 t=2mm	m2	10	3618.9	3620	
			樹脂アンカーピン	□20×300	本	1	216.0	216	
			碎石	RC-40	m3	10	528.8	530	
			展開治具等	(材料代)	式	1	1.0	1	

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	数位	設計数量	積算数量	摘 要
				点検孔①					
		人孔工	点検人孔設置	H635	箇所	1	1.0	1	
				点検孔②					
				H485	箇所	1	1.0	1	
				点検孔③					
				H445	箇所	1	1.0	1	
				点検孔④					
				H565	箇所	1	1.0	1	
			マンホール蓋	T-14、φ600	組	1	4.0	4	
			保護プレート	φ600用	組	1	4.0	4	
			調整金具	25mm以下	組	1	2.0	2	
				45mm以下	組	1	2.0	2	
			調整リング	H100	組	1	3.0	3	
			斜壁ブロック	H300	組	1	4.0	4	
		蓋保護工	人工芝	t=30mm	m2	1	1.1	1	
	流入出施設工	水路施設工	ボックス据付	B1500×H1100	m	1	24.1	24	
			底打ちコンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1	4.8	5	
			ボックスカルバート						
			1500×1100×2000	標準	本	1	4.0	4	
				頂版開口					
				側壁開口(φ250)	本	1	1.0	1	凸フラット
				頂版開口					
				側壁開口	本	1	6.0	6	
				頂版開口					
				側壁開口	本	1	1.0	1	凹フラット
				盗難防止チェーン付					
			グレーチング蓋	細目 600用	枚	1	8.0	8	

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	数位	設計数量	積算数量	摘 要
		越流施設工	ボックス据付	B1700×H1000	m	1	14.0	14	
			ボックスカルバート	頂版開口					
			1700×1000×2000	側壁開口(φ400)	本	1	2.0	2	凸フラット
				頂版開口					
				側壁開口	本	1	2.0	2	凹フラット
				頂版開口					
				側壁開口(φ450)	本	1	1.0	1	凸フラット
				頂版開口					
				側壁開口	本	1	1.0	1	
				頂版開口					
				側壁開口	本	1	1.0	1	凹フラット
				盗難防止チェーン付					
			グレーチング蓋	細目 600用	枚	1	7.0	7	
			閉塞版	2000×1340×200	本	1	6.0	6	
			スクリーン	600×600×200	組	1	1.0	1	
				500×500×200	組	1	2.0	2	
			コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1	6.0	6	
			コンクリート型枠		m2	1	32.7	33	
			鉄筋	D13 SD345	t	0.01	0.08	0.08	
		地盤改良工	グラウンドセル						
			マットレス工法	2連部	m	1	14.0	14	
				単体部	m	1	10.0	10	
		人孔工	3号人孔設置	H=3765	箇所	1	1.0	1	
			削孔工	φ200	箇所	1	1.0	1	
		地盤改良工	グラウンドセル						
			マットレス工法	3号人孔部	m	1	2.3	2	
		集水樹工	集水樹	ステップ30SW付	基	1	1.0	1	

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	数位	設計数量	積算数量	摘 要
		管渠工	流入管工	VU φ 400	m	1	6.0	6	
				VU φ 450	m	1	3.0	3	
			流出管工	VU φ 200	m	1	4.0	4	
		仮設工	土留め工	アルミ矢板 1段梁	m	1	24.1	24	
	ポンプ施設工	機械設備機器	着脱式水中ポンプ	φ80×0.60m <sup>3</sup> /min ×2.9m×1.5kW	台	1	2.0	2	0.079t/台
		機械設備材料	逆止弁	SCS/NBR φ80 フランジ IIS10K	個	1	2.0	2	
			ボール弁	SCS/NBR φ80 フランジ IIS10K	個	1	2.0	2	
			空気抜き弁	SCS 20A ねじ込み	個	1	2.0	2	
			ステンレス鋼鋼管	SUS304 sch20 φ20	m	1	1.1	1	
				SUS30 4sch20 φ50	m	1	4.0	4	
				SUS30 4sch20 φ80	m	1	2.2	2	
			配管付属材料費		式	1	1.0	1	
			ゴム可とう管	NBR/SUS φ100フランジ IIS10K 100mm偏芯用	本	1	1.0	1	
			流入バップル	SUS304 φ200用 H=1500	組	1	1.0	1	
	電気設備工	電気設備機器	制御盤	屋外鋼板製装柱形 NTT通報装置内蔵	面	1	1.0	1	
			内水位計	投入圧力式水位計 付属ケーブル長20m	台	1	1.0	1	
				浮子転倒式水位計 付属ケーブル長20m	個	1	2.0	2	

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	數位	設計数量	積算数量	摘 要
				電極式水位計					
			外水位計	付属ケーブル長20m	個	1	2.0	2	
			既設監視	既設監視ソフトウェア変更					
			システム機能増設	設定変更 試験転機整合含む	機場	1	1.0	1	
				600V					
		電気設備材料	ケーブル	CV3.5sq×3c	m	1	6.7	7	
				600V					
				CV3.5sq×2c	m	1	6.7	7	
				600V					
				IV3.5sq	m	1	2.8	3	
			ケーブル付属材料		式	1	1.0	1	
			電線管	VE φ22	m	1	2.4	2	
				PE φ22	m	1	16.0	16	
				PE φ36	m	1	0.8	1	
				FEP φ30	m	1	12.8	13	
				FEP φ40	m	1	5.0	5	
			電線管付属材料		式	1	1.0	1	
			引込コンクリート柱	7m×14cm	本	1	1.0	1	
				1000×170×140					
			根かせ	バンド付	本	1	1.0	1	
			接地棒	φ14-1500L	本	1	1.0	1	
			リード端子	φ14用	個	1	1.0	1	
			低圧用ラック	70×125mm	個	1	3.0	3	
			ケーブル埋設シート	150mm×50m 2倍	m	1	5.1	5	
			自在バンド	3BD-HD-12	個	1	3.0	3	



工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	数位	設計数量	積算数量	摘 要
				IBT-208	個	1	6.0	6	
			足場ボルト	CP用	個	1	6.0	6	
				屋外鋼板製					
			引込計器箱	300W×400H×200D	基	1	1.0	1	
	付帯施設工	縁石工	歩車道境界ブロック		m	1	24.1	24	
		地覆工	小型擁壁(地覆)	σ ck=18N/mm2	m3	1	2.8	3	
		防護柵工	ネットフェンス	H1800	m	1	23.3	23	
			門扉	W1000	基	1	1.0	1	
		側溝工	PU側溝	U240、蓋有	m	1	27.8	28	
		防球ネット工	防球ネット支柱		基	1	4.0	4	
			防球ネット		m	1	30.2	30	
		舗装工	表層	再生密粒度As t=50	m2	1	22.2	22	
			上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=120	m2	1	22.2	22	
			下層路盤	再生碎石 (RC-40) t=200	m2	1	22.2	22	
		グラウンド 舗装工	張芝	改良芝	m2	10	1942.5	1940	
	撤去工	歩車道境界工	歩車道境界ブロック		m	1	24.1	24	
		既設水路撤去工	コンクリート取壊し	2次製品	m3	1	9.9	10	
			コンクリート取壊し	無筋	m3	1	6.0	6	

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	數位	設計数量	積算数量	摘 要
		地覆撤去工	コンクリート取壊し	無筋	m3	1	3.3	3	
		フェンス撤去工	ネットフェンス	H1800	m	1	24.1	24	
		側溝撤去工	コンクリート取壊し	有筋	m3	1	1.3	1	
		般運搬処理工	Coガラ運搬処理	鉄筋	m3	1	12.8	13	
			Coガラ運搬処理	有筋	m3	1	9.3	9	
		高木撤去工	高木撤去		本	1	1.0	1	
			樹木運搬		m3	1	65.0	65	
			枝葉・幹処分		t	1	23.6	24	
			根処分		t	1	29.4	29	
		防球ネット工	防球ネット支柱		基	1	3.0	3	
			防球ネット		m2	1	210.0	210	
		舗装撤去工	As舗装撤去	t=5cm	m2	1	22.2	22	
			舗装切断	15cm以下	m	1	26.6	27	
			舗装切断濁水処理		m3	0.01	0.035	0.04	
			Asガラ運搬処理		m3	1	1.1	1	
	仮設工	仮設工	敷鉄板	22×6096×1524 設置・撤去	m2	1	557.4	557	
				賃料	枚	1	60.0	60	

§ 2. 土工

工 種	規 格	单 位	数 量	摘 要
床掘		m3	4204.8	
埋戻	流用土	m3	1656.0	
埋戻	再生砂	m2	6.8	
基面整正		m2	1705.4	
残土運搬処理		m3	2548.8	

## 1. 床掘

1) 調整池本体部 (平均掘削深2.205m、掘削勾配1 : 0.5)

$$\text{平均掘削深 } H = \frac{(2.334 + 2.147 + 2.282 + 2.123 + 2.246 + 2.105 + 2.298 + 2.105)}{8} = 2.205 \text{ m}$$

$$\text{底部 } A1 = 66.892 \times 25.320 = 1693.705 \text{ m}^2$$

$$\text{表面 } A2 = (66.892 + 2.205) \times (25.320 + 2.205) = 1901.895 \text{ m}^2$$

$$V1 = (1693.705 + 1901.895) \times 2.205 \times 1/2 = 3964.15 \text{ m}^3$$

2) 水路 (1次施工)

$$V2 = 28.17 \text{ / } 10.0 \times 24.060 = 67.78 \text{ m}^3$$

3) 越流施設部 (2次施工)

$$V3 = 46.41 \text{ / } 10.0 \times (4.410 \times 2 + 6.415) = 70.71 \text{ m}^3$$

4) 3号人孔部

$$V4 = 792.06 \text{ / } 10.0 \times 1.000 = 79.21 \text{ m}^3$$

5) 流入管①

$$V5 = 13.43 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 4.03 \text{ m}^3$$

6) 流入管②

$$V6 = 13.11 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 3.93 \text{ m}^3$$

7) 流入管③

$$V7 = 14.2 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 4.26 \text{ m}^3$$

8) 流出管①

$$V8 = 35.61 \text{ / } 10.0 \times 2.700 = 9.61 \text{ m}^3$$

9) 流出管②

$$V9 = 8.28 \text{ / } 10.0 \times 1.320 = 1.09 \text{ m}^3$$

10) 合計

$$\begin{aligned} \Sigma V &= 3964.15 + 67.78 + 70.71 + 79.21 + 4.03 \\ &+ 3.93 + 4.26 + 9.61 + 1.09 = 4204.77 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

## 2. 流用土埋戻

### 1) 調整池本体部

$$\begin{array}{l} \text{調整池本体} \quad \text{基礎コンクリート} \\ -V1 = 1805.03 + 160.249 = 1965.28 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{グラウンドセルマットレス} \\ -V2 = 65.892 \times 24.320 \times 0.300 = 480.75 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{点検孔①、②、③、④} \\ -V3 = \pi/4 \times 0.820^2 \times (0.685 + 0.535 + 0.495 + 0.615) = 1.23 \end{array}$$

$$V1 = 3964.15 - (1965.28 + 480.75 + 1.23) = 1516.89 \text{ m}^3$$

### 2) 水路 (1次施工)

$$V2 = 22.73 \text{ / } 10.0 \times (24.06 - (4.410 \times 2 + 6.415)) = 20.06 \text{ m}^3$$

### 3) 越流施設部 (2次施工)

$$V3 = 23.13 \text{ / } 10.0 \times (4.410 \times 2 + 6.415) = 35.24 \text{ m}^3$$

### 4) 3号人孔部

$$V4 = 691.14 \text{ / } 10.0 \times 1.000 = 69.11 \text{ m}^3$$

### 5) 流入管①

$$V5 = 6.31 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 1.89 \text{ m}^3$$

### 6) 流入管②

$$V6 = 5.99 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 1.80 \text{ m}^3$$

### 7) 流入管③

$$V7 = 6.16 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 1.85 \text{ m}^3$$

### 8) 流出管①

$$V8 = 31.42 \text{ / } 10.0 \times 2.700 = 8.48 \text{ m}^3$$

### 9) 流出管②

$$V9 = 4.95 \text{ / } 10.0 \times 1.320 = 0.65 \text{ m}^3$$

### 10) 合計

$$\begin{array}{l} \Sigma V = 1516.89 + 20.06 + 35.24 + 69.11 + 1.89 \\ \quad \quad \quad + 1.80 + 1.85 + 8.48 + 0.65 = 1655.97 \text{ m}^3 \end{array}$$

### 3. 再生砂埋戻

#### 1) 流入管①

$$V1 = 5.74 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 1.72 \text{ m}^3$$

#### 2) 流入管②

$$V2 = 5.74 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 1.72 \text{ m}^3$$

#### 3) 流入管③

$$V3 = 6.31 \text{ / } 10.0 \times 3.000 = 1.89 \text{ m}^3$$

#### 4) 流出管①

$$V4 = 3.82 \text{ / } 10.0 \times 2.700 = 1.03 \text{ m}^3$$

#### 5) 流出管②

$$V5 = 2.96 \text{ / } 10.0 \times 1.320 = 0.39 \text{ m}^3$$

#### 6) 合計

$$\Sigma V = 1.72 + 1.72 + 1.89 + 1.03 + 0.39 = 6.75 \text{ m}^3$$

### 4. 基面整正

#### 1) 調整池本体部

$$V1 = 65.892 \times 24.320 = 1602.49 \text{ m}^2$$

#### 2) 水路 (1次施工)

$$V2 = 26.00 \text{ / } 10.0 \times 24.060 = 62.56 \text{ m}^3$$

#### 3) 越流施設部 (2次施工)

$$V3 = 23.00 \text{ / } 10.0 \times (4.410 \times 2 + 6.415) = 35.04 \text{ m}^3$$

#### 4) 3号人孔部

$$V4 = 52.9 \text{ / } 10.0 \times 1.000 = 5.29 \text{ m}^3$$

#### 5) 合計

$$\Sigma V = 1602.49 + 62.56 + 35.04 + 5.29 = 1705.38 \text{ m}^3$$

### 5. 残土運搬処理

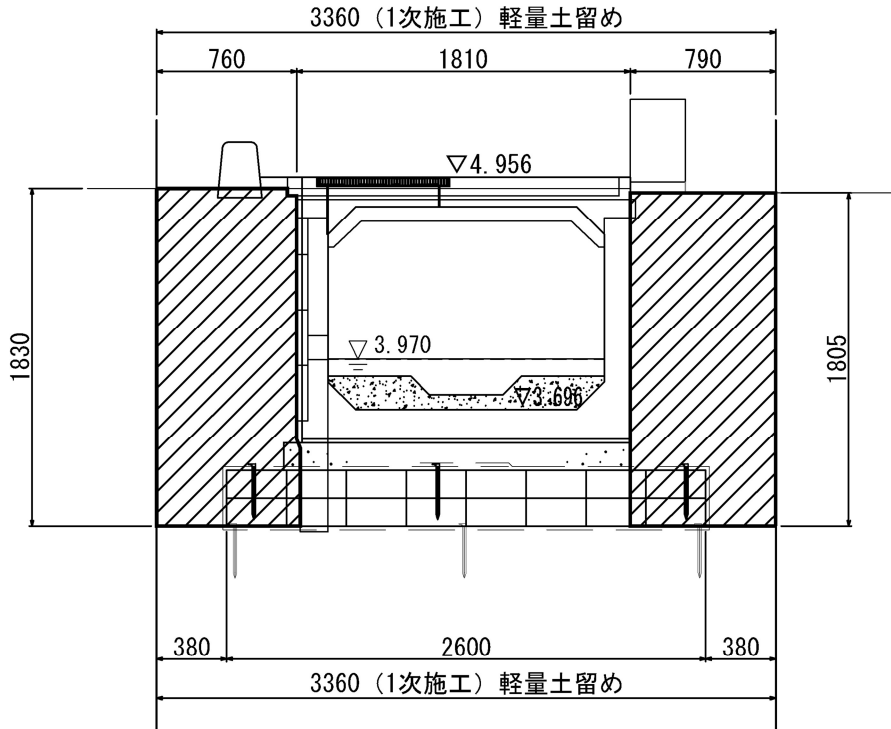
$$V = 4204.77 - 1655.97 = 2548.80 \text{ m}^3$$

# 材 料 計 算 書

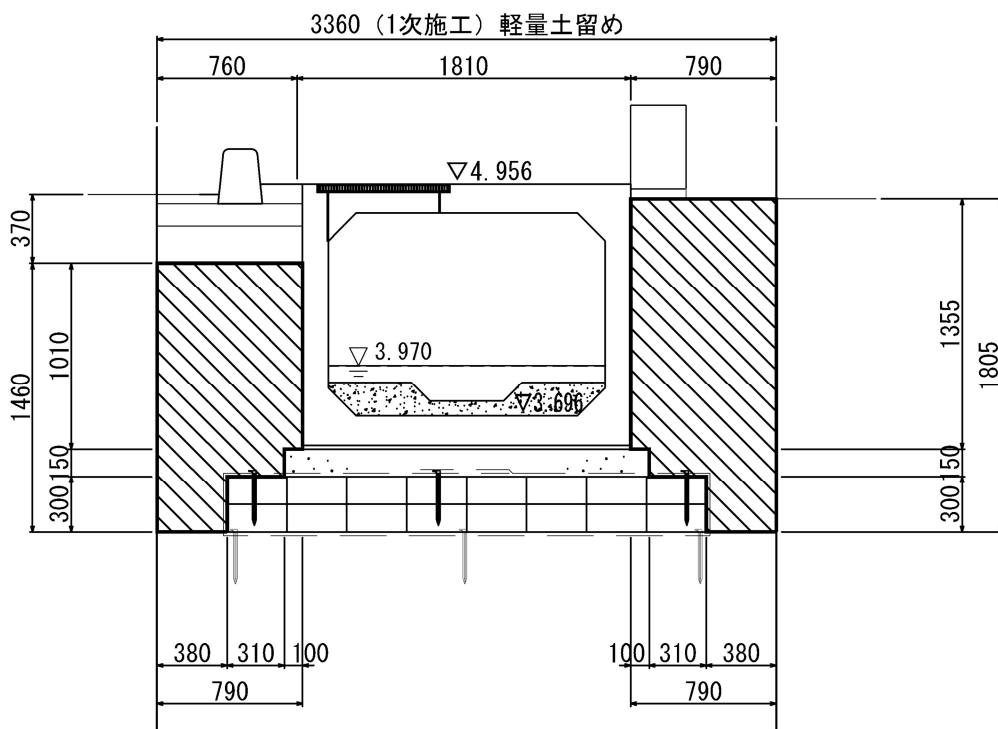
水路 (1次施工)

10m当り

## 床掘



## 埋戻





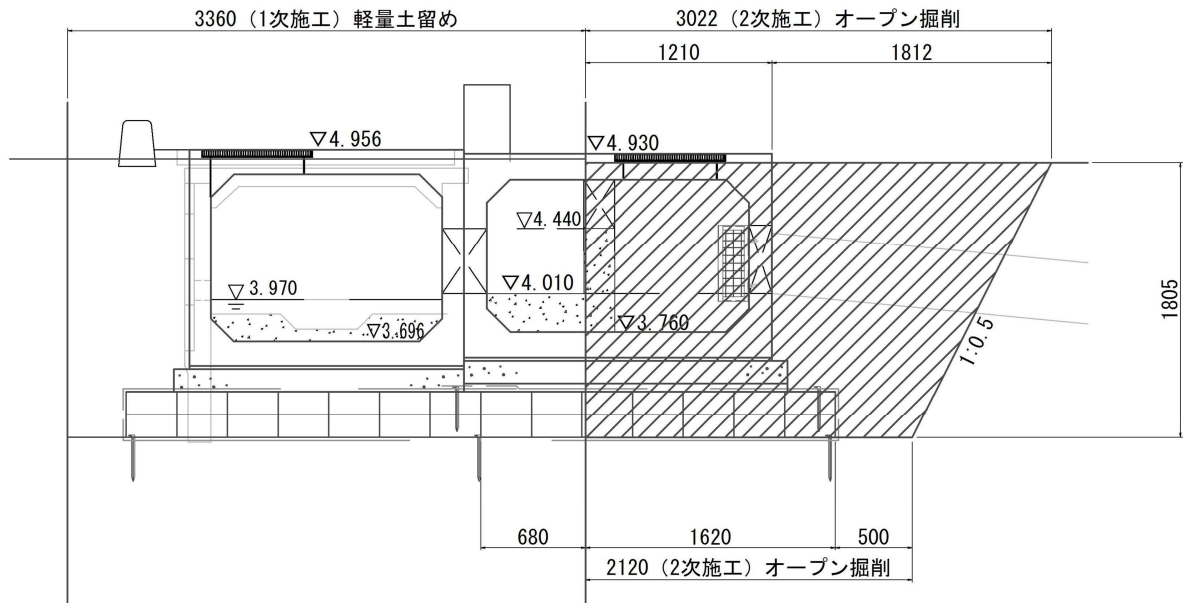


# 材 料 計 算 書

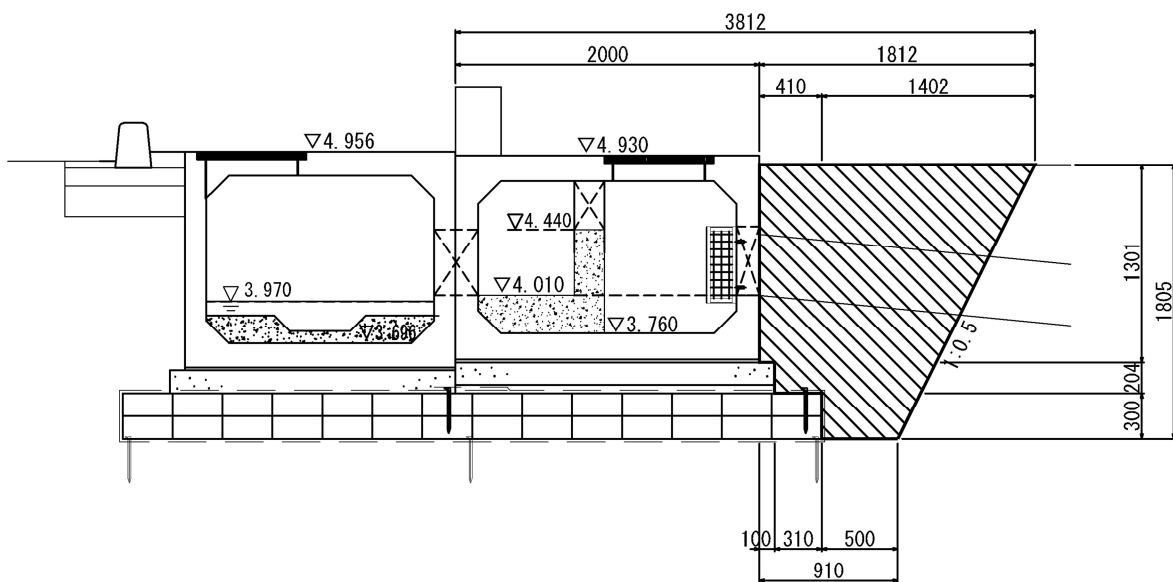
越流施設 (2次施工)

10m当り

## 床掘



## 埋戻



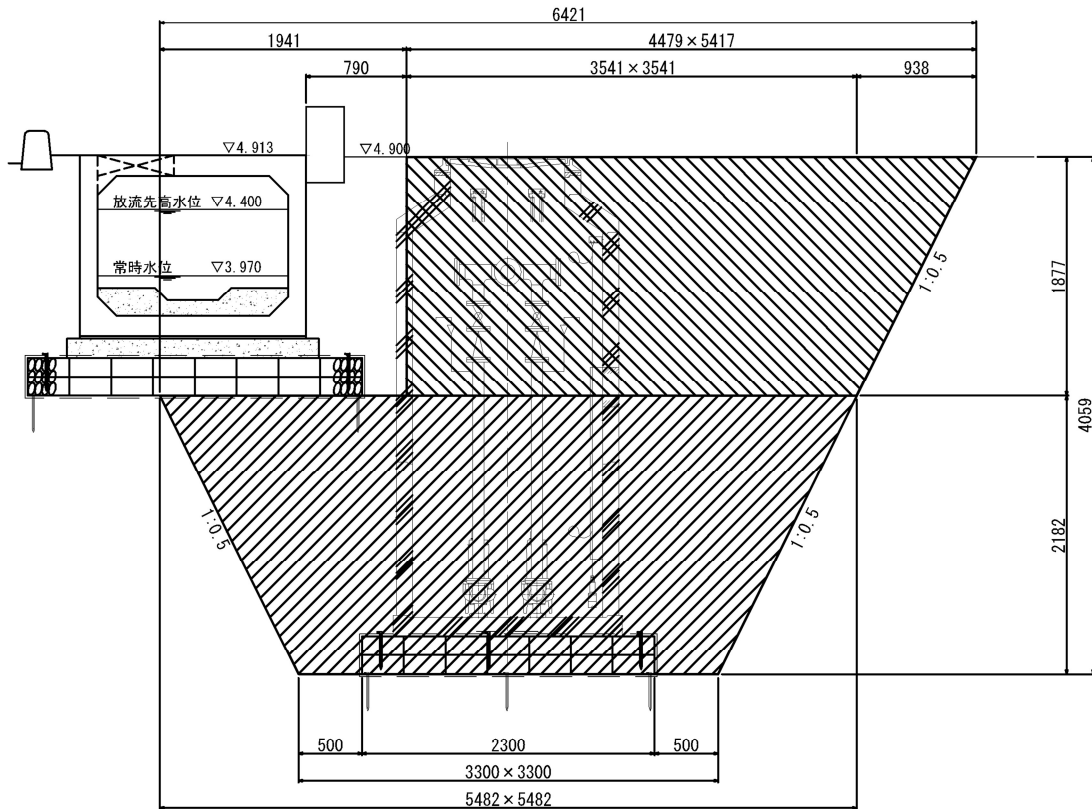


# 材 料 計 算 書

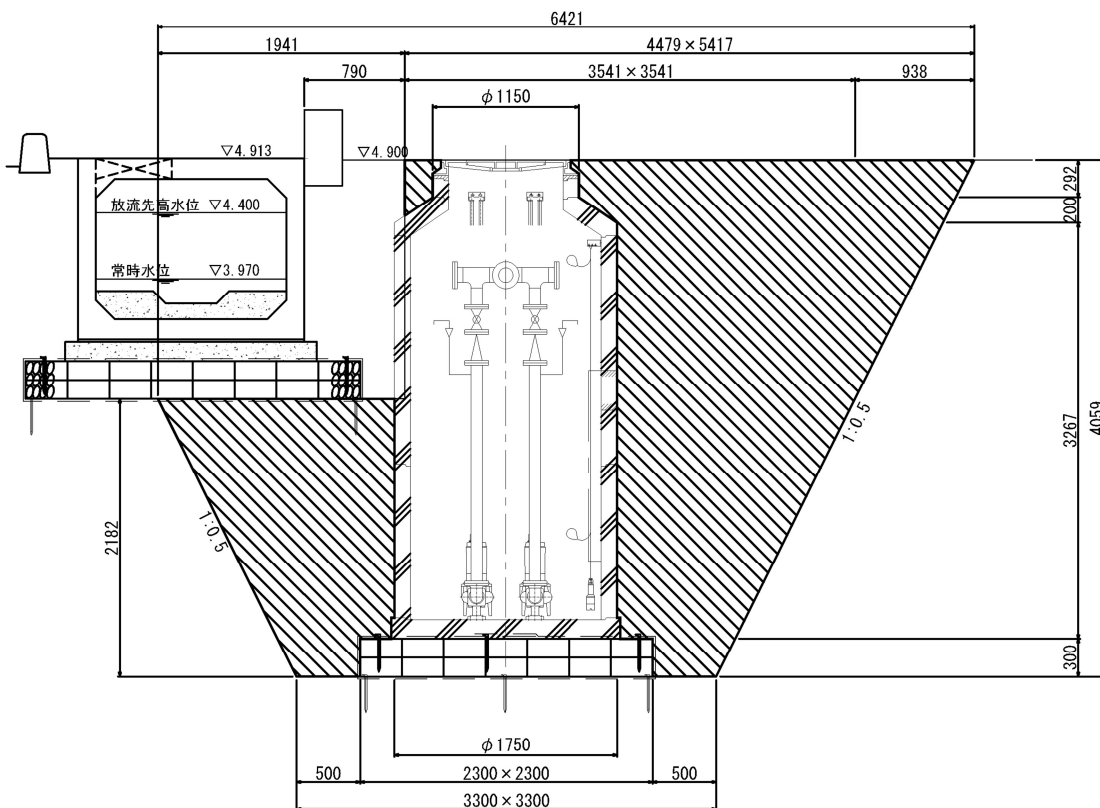
3号組立マンホール

10基当り

## 床掘



## 埋戻

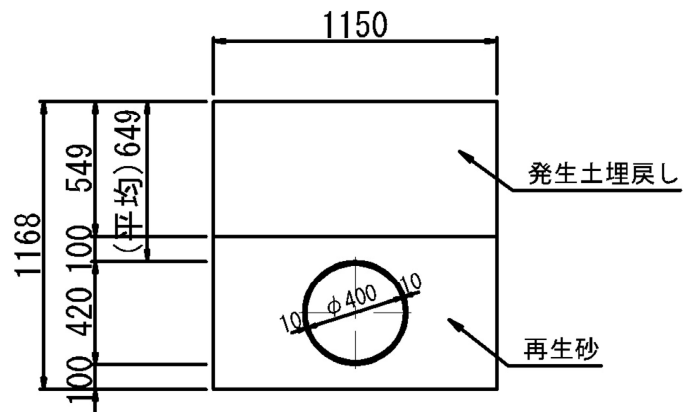




材 料 計 算 書

流入管① (VU φ 400)

10m当り

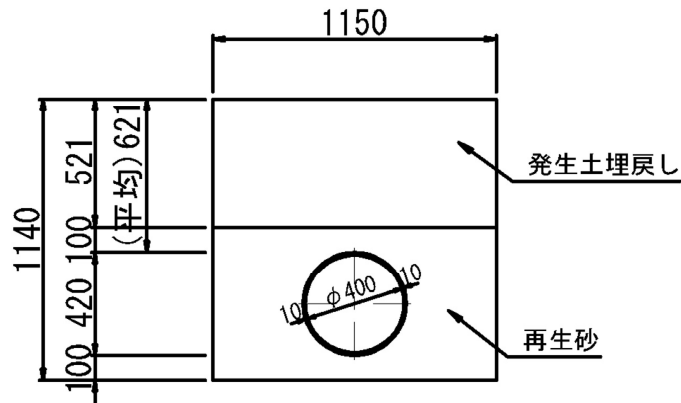


種 別	計 算 式	数 量
再生砂	$V = ( 1.15 \times 0.620 - \pi/4 \times 0.420^2 ) \times 10.0$	5.74 m <sup>3</sup>
床掘	$V = 1.150 \times 1.168 \times 10.0$	13.43 m <sup>3</sup>
流用土埋戻	$V = 1.150 \times 0.549 \times 10.0$	6.31 m <sup>3</sup>

材 料 計 算 書

流入管② (VU φ 400)

10m当り

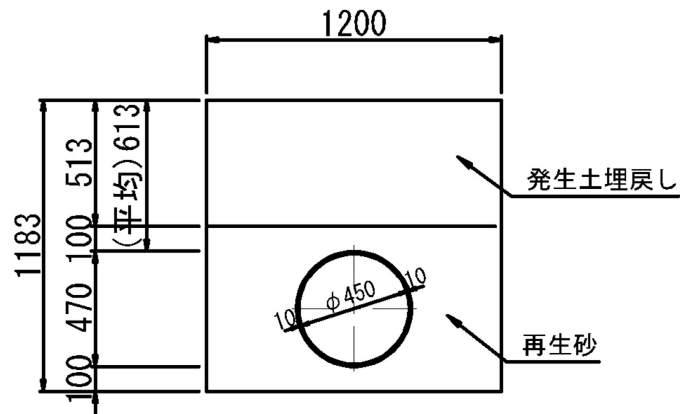


種 別	計 算 式	数 量
再生砂	$V = ( 1.15 \times 0.620 - \pi/4 \times 0.420^2 ) \times 10.0$	5.74 m <sup>3</sup>
床掘	$V = 1.150 \times 1.140 \times 10.0$	13.11 m <sup>3</sup>
流用土埋戻	$V = 1.150 \times 0.521 \times 10.0$	5.99 m <sup>3</sup>

材 料 計 算 書

流入管③ (VU φ 450)

10m当り

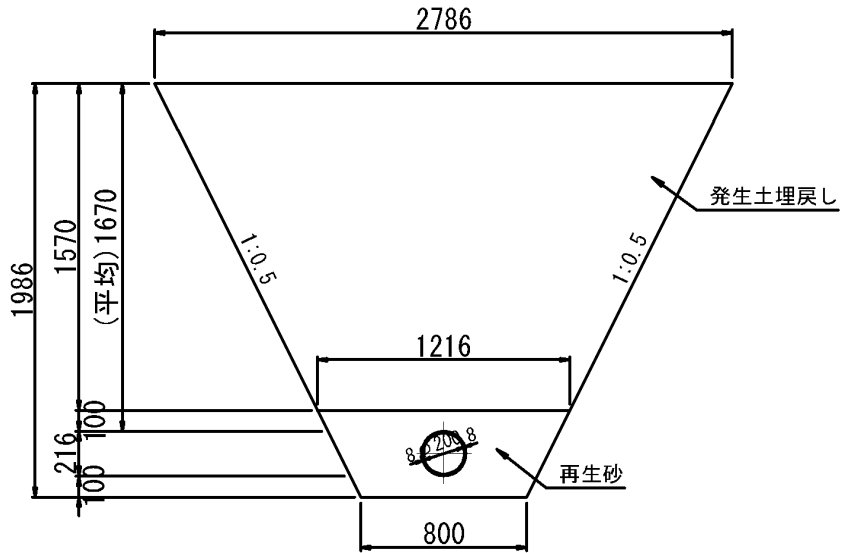


種 別	計 算 式	数 量
再生砂	$V = (1.20 \times 0.670 - \pi/4 \times 0.470^2) \times 10.0$	6.31 m <sup>3</sup>
床掘	$V = 1.200 \times 1.183 \times 10.0$	14.20 m <sup>3</sup>
流用土埋戻し	$V = 1.200 \times 0.513 \times 10.0$	6.16 m <sup>3</sup>

# 材 料 計 算 書

流出管① (VU φ 200)

10m 当り



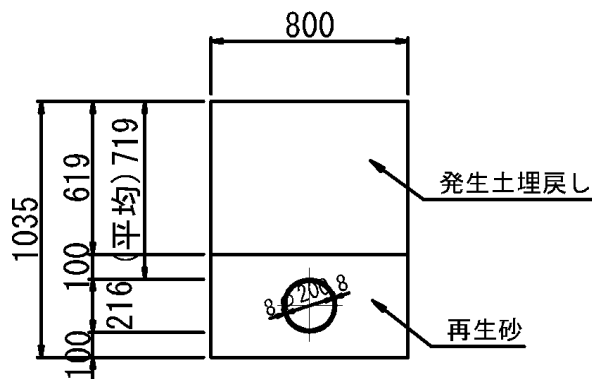
種 別	計 算 式	数 量
再生砂	$A1 = 0.5 \times (0.800 + 1.216) \times 0.416 = 0.419$	
	$A2 = \pi/4 \times 0.216^2 = 0.037$	
	$V = (0.419 - 0.037) \times 10.0$	3.82 m <sup>3</sup>
床掘	$V = 0.5 \times (0.800 + 2.786) \times 1.986 \times 10.0$	35.61 m <sup>3</sup>
流用土埋戻	$V = 0.5 \times (1.216 + 2.786) \times 1.570 \times 10.0$	31.42 m <sup>3</sup>



材 料 計 算 書

流出管② (VU φ 200)

10m当り



種 別	計 算 式	数 量
再生砂	$V = (0.80 \times 0.416 - \pi/4 \times 0.216^2) \times 10.0$	2.96 m <sup>3</sup>
床掘	$V = 0.800 \times 1.035 \times 10.0$	8.28 m <sup>3</sup>
流用土埋戻	$V = 0.800 \times 0.619 \times 10.0$	4.95 m <sup>3</sup>

§ 3. 調整池本体工

工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
貯留槽材料	HS-720 3段積	m3	1805.0	
遮水シート	t=1.5	m2	3450.5	上面、側面、底面
透水/保護シート	t=4.0	m2	5018.2	上面、側面、底面
点検人孔用補強部材	補強芯、VP75×8本	カ所	4.0	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	160.2	
基礎コン型枠		m2	18.0	
グラウンドセル マットレス工法		m2	3205.0	
連結材	セルジョイント	セット	5216.0	
吸出し防止材	長繊維不織布 t=2mm	m2	3618.9	
樹脂アンカーピン	□20×300	本	216.0	
砕石	RC-40	m3	528.8	
展開治具等	(材料代)	式	1.0	
点検人孔設置	点検孔① H635	箇所	1.0	
	点検孔② H485	箇所	1.0	
	点検孔③ H445	箇所	1.0	
	点検孔④ H565	箇所	1.0	
マンホール蓋	T-14、 $\phi 600$	組	4.0	
保護プレート	$\phi 600$ 用	枚	4.0	
調整金具	25mm以下	個	2.0	
	45mm以下	個	2.0	

工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
調整リング	H100	個	3.0	
斜壁ブロック	H300	個	4.0	
人工芝	t=30mm	m <sup>2</sup>	1.1	

1. 点検人孔用補強部材 (補強芯、VP75×8本)

$$N = 4 = 4 \text{ ヲ所}$$

2. 基礎コンクリート ( $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ )

$$V = 65.892 \times 24.320 \times 0.100 = 160.249 \text{ m}^3$$

3. 型枠 ( $t=100$ )

$$A = (65.892 + 24.320) \times 0.100 \times 2 = 18.042 \text{ m}^2$$

4. 点検人孔組立

1) 点検孔① (H635)

$$N = 1 = 1 \text{ 箇所}$$

2) 点検孔② (H485)

$$N = 1 = 1 \text{ 箇所}$$

3) 点検孔③ (H445)

$$N = 1 = 1 \text{ 箇所}$$

4) 点検孔④ (H565)

$$N = 1 = 1 \text{ 箇所}$$

5. マンホール蓋 ( $\phi 600$ )

$$N = 1 + 1 + 1 + 1 = 4 \text{ 組}$$

6. 保護プレート ( $\phi 600$ 用)

$$N = 1 + 1 + 1 + 1 = 4 \text{ 枚}$$

7. 調整金具 (25mm)

$$N = 1 + 1 = 2 \text{ 個}$$

8. 調整金具 (45mm)

$$N = 1 + 1 = 2 \text{ 個}$$

9. 調整リング (100mm)

$$N = 2 + 1 = 3 \text{ 個}$$

10. 斜壁 (H300)

$$N = 1 + 1 + 1 + 1 = 4 \text{ 個}$$

11. 人工芝

$$A = \pi/4 \times 0.600^2 \times 4 = 1.131 \text{ m}^2$$

(m)				
	幅	延長	高さ	天端厚
製品本体寸法	0.72	0.72	0.393	0.03

貯留槽数量	幅		延長		高さ		
	本体	列数	本体	列数	本体	段数	天端厚
	0.72	32	0.72	90	0.393	3	0.03
	23.04		64.80		1.209		

貯留槽容積 (m <sup>3</sup> )	幅 23.04	×	延長 64.80	×	高さ 1.209	=	1805.03
-------------------------	------------	---	-------------	---	-------------	---	---------

遮水シート

シート面積	上面			側面			底面		
	表面積	余裕率	1層	表面積	余裕率	1層	表面積	余裕率	1層
	1,489.25	105%	1	299.48	105%	1	1,489.25	105%	1
	1567.64			315.248			1567.64		

シート全体面積 (m <sup>2</sup> )	上面 1567.644	+	側面 315.25	+	底面 1567.64	=	3450.53
---------------------------	----------------	---	--------------	---	---------------	---	---------

透水/保護シート

シート面積	上面			側面			底面		
	表面積	余裕率	1層	表面積	余裕率	1層	表面積	余裕率	2層
	1,489.25	105%	1	299.48	105%	1	1,489.25	105%	2
	1567.64			315.248			3135.28		

シート全体面積 (m <sup>2</sup> )	上面 1567.644	+	側面 315.25	+	底面 3135.28	=	5018.17
---------------------------	----------------	---	--------------	---	---------------	---	---------

## グラウンドセルマットレス単位数量(本体貯留)

1式当り

### ○ グランドセル

		設置幅(m)	セル延長(m)	層数	面積 (㎡)	(マットレス高)m
1ブロック	A1=	23.040	65.892	2	3036.3	0.30
2ブロック	A2=	1.280	65.892	2	168.7	0.30
					<b>Σ 3205.0㎡</b>	
合計		面積(㎡)	ロス率			
1ブロック	Σ A=	3036.3	1.01	(ロス率1%)	3066.7 m <sup>2</sup>	
2ブロック	Σ A=	168.7	1.05	(ロス率5%)	177.1 m <sup>2</sup>	

### ○ 連結材

1ブロック 556 × 2 + 2052 × 2 = 5216 セット

※ Σ N= 5216 セット

### ○ 吸出し防止材

算式(周長m+横断方向ラップ幅m)×(延長方向ラップ幅m×ラップ数+設置延長m) (周長: マットレス幅×高さ)

1ブロック A1= (49.24+0.5) × (0.1×34 + 65.892) = 3446.6 m<sup>2</sup>

※ Σ B= 3446.6 × 1.05 = 3618.9 m<sup>2</sup>  
面積 (ロス率5%)

### ○ 樹脂アンカーピン

1ブロック N1= 36 × 6 = 216

※ Σ N= 216 本

### ○ 中詰材(RC-40)

1ブロック V1= (24.320) × 0.300 × 65.892 = 480.7

※ Σ V= 480.7 × 1.1 = 528.8 m<sup>3</sup>  
体積 (土量変化率10%)

1層当り t=15cm	面積	3205	m <sup>2</sup>
t=20cm	面積	0	m <sup>2</sup>

§ 4. 流入出施設工

工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
ボックスカルバート据付	B1500×H1100	m	24.1	
底打ちコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	4.8	
ボックスカルバート 1500×1100×2000	標準	本	4.0	
	凸フラット、頂版開口、側壁開口(φ250)	本	1.0	
	頂版開口、側壁開口	本	6.0	
	凹フラット、頂版開口、側壁開口	本	1.0	
頂版グレーチング蓋	盗難防止チェーン付 細目 600用	枚	8.0	
ボックスカルバート据付	B1700×H1000	m	14.0	
ボックスカルバート 1700×1000×2000	凸フラット、頂版開口、側壁開口(φ400)	本	2.0	
	凹フラット、頂版開口、側壁開口	本	2.0	
	凸フラット、頂版開口、側壁開口(φ450)	本	1.0	
	頂版開口、側壁開口	本	1.0	
	凹フラット、頂版開口、側壁開口	本	1.0	
頂版グレーチング蓋	盗難防止チェーン付 細目 600用	枚	7.0	
閉塞版	2000×1340×200	本	6.0	
スクリーン	600×600×200	組	1.0	
	500×500×200	組	2.0	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	6.0	
コンクリート型枠		m <sup>2</sup>	32.7	
鉄筋	D13 SD345	t	0.08	
グラウンドセル マットレス工法	ボックスカルバート2連部	m	14.0	

工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
グラウンドセル マットレス工法	ボックスカルバート単体部	m	10.0	
3号人孔設置	H=3765	箇所	1.0	
削孔工	φ 200	箇所	1.0	
グラウンドセル マットレス工法	3号人孔部	m	2.3	
集水柵	800/1100×1450 ステップ30SW付	基	1.0	
塩化ビニル管	VU φ 400	m	6.0	
	VU φ 450	m	3.0	
	VU φ 200	m	4.0	
土留め工	アルミ矢板 1段梁	m	24.1	



1. 水路施設ボックスカルバート

- 1) ボックスカルバート据付 (B1500×H1100)  
 $L = 24.060 = 24.060 \text{ m}$
- 2) 底打ちコンクリート ( $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ )  
 $V = 0.20 \times 24.060 = 4.812 \text{ m}^3$
- 3) (1500×1100×2000) 標準  
 $N = 4 = 4 \text{ 本}$
- 4) (1500×1100×2000) 凸フラット、頂版開口、側壁開口( $\phi 250$ )  
 $N = 1 = 1 \text{ 本}$
- 5) (1500×1100×2000) 頂版開口、側壁開口  
 $N = 6 = 6 \text{ 本}$
- 6) (1500×1100×2000) 凹フラット、頂版開口、側壁開口  
 $N = 1 = 1 \text{ 本}$
- 7) 頂版グレーチング蓋 (細目 600用)  
 $N = 8 = 8 \text{ 枚}$

2. 越流施設施設ボックスカルバート

- 1) ボックスカルバート据付 (B1700×H1000)  
 $L = 4.010 + 6.015 + 4.010 = 14.035 \text{ m}$
- 2) (1700×1000×2000) 凸フラット、頂版開口、側壁開口( $\phi 400$ )  
 $N = 2 = 2 \text{ 本}$
- 3) (1700×1000×2000) 凹フラット、頂版開口、側壁開口  
 $N = 2 = 2 \text{ 本}$
- 4) (1700×1000×2000) 凸フラット、頂版開口、側壁開口( $\phi 450$ )  
 $N = 1 = 1 \text{ 本}$
- 5) (1700×1000×2000) 頂版開口、側壁開口  
 $N = 1 = 1 \text{ 本}$
- 6) (1700×1000×2000) 凹フラット、頂版開口、側壁開口  
 $N = 1 = 1 \text{ 本}$
- 7) 頂版グレーチング蓋 (細目 600用、盗難防止チェーン付)  
 $N = 7 = 7 \text{ 枚}$

8) 閉塞版 (2000×1340×200)

$$N = 3 + 3 = 6 \text{ 本}$$

9) スクリーン (600×600×200)

$$N = 1 = 1 \text{ 組}$$

10) スクリーン (500×500×200)

$$N = 2 = 2 \text{ 組}$$

11) コンクリート ( $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ )

$$\begin{aligned} \text{越流壁 } V1 &= 0.680 \times 0.200 \times (4.000 + 6.000 + 4.000) = 1.904 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} V2 &= (0.630 \times 0.250 - 0.5 \times 0.150) \times (4.000 + 6.000 + 4.000) = 2.048 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\text{地覆 } V3 = 0.594 \times 2 + 0.864 = 2.052 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 6.004 \text{ m}^3$$

12) コンクリート型枠

$$\begin{aligned} \text{越流壁 } A1 &= 0.680 \times 2 \times (4.000 + 6.000 + 4.000) = 19.040 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\text{地覆 } A2 = 3.960 \times 2 + 5.760 = 13.680 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 32.720 \text{ m}^2$$

13) 鉄筋(D13 SD345)

$$\begin{aligned} \text{越流壁 } W1 &= 13.582 \times 2 + 21.194 = 48.358 \text{ kg} = 0.048 \text{ t} \end{aligned}$$

$$\text{地覆 } W2 = 8.358 \times 2 + 12.338 = 29.054 \text{ kg} = 0.029 \text{ t}$$

$$\Sigma W = 0.077 \text{ t}$$

3. 地盤改良工(グラウンドセルマットレス工)

1) ボックスカルバート2連(B1500×H1100、B1700×H1000)1次施工

$$L = 4.010 + 6.0150 + 4.010 = 14.035 \text{ m}$$

2) ボックスカルバート2連(B1500×H1100、B1700×H1000)2次施工

$$L = 4.010 + 6.0150 + 4.010 = 14.035 \text{ m}$$

3) ボックスカルバート(B1500×1100)

$$L = 24.060 - 14.035 = 10.025 \text{ m}$$

4. 流出施設組立マンホール(3号)

1) 人孔設置 (3号人孔、H=3765)

$$N = 1 = 1.0 \text{ 箇所}$$

2) 削孔工 (φ200)

$$N = \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 1.0 \text{ 箇所}$$

3) 地盤改良工(グラウンドセルマットレス工)

$$L = 2.300 \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 2.300 \text{ m}$$

5. 流出施設集水枡

1) 集水枡 (800/1100×1450) ステップ30SW付

$$N = \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 1.0 \text{ 基}$$

6. 管渠工

1) 流入管 (塩化ビニル管、VUφ400)

$$L = 3.000 + 3.000 \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 6.000 \text{ m}$$

2) 流入管 (塩化ビニル管、VUφ450)

$$L = 3.000 \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 3.000 \text{ m}$$

3) 流出管 (塩化ビニル管、VUφ200)

$$L = 2.700 + 1.320 \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 4.020 \text{ m}$$

7. 土留め工

1) アルミ矢板 (1段梁)

$$L = \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 24.060 \text{ m}$$

アルミ矢板 (L=2500)

$$N = 24.060 / 0.333 \times 2 \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 146 \text{ 枚}$$

アルミ腹起し (L=4000)

$$N = 24.060 / 4 \times 2 \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 12 \text{ 本}$$

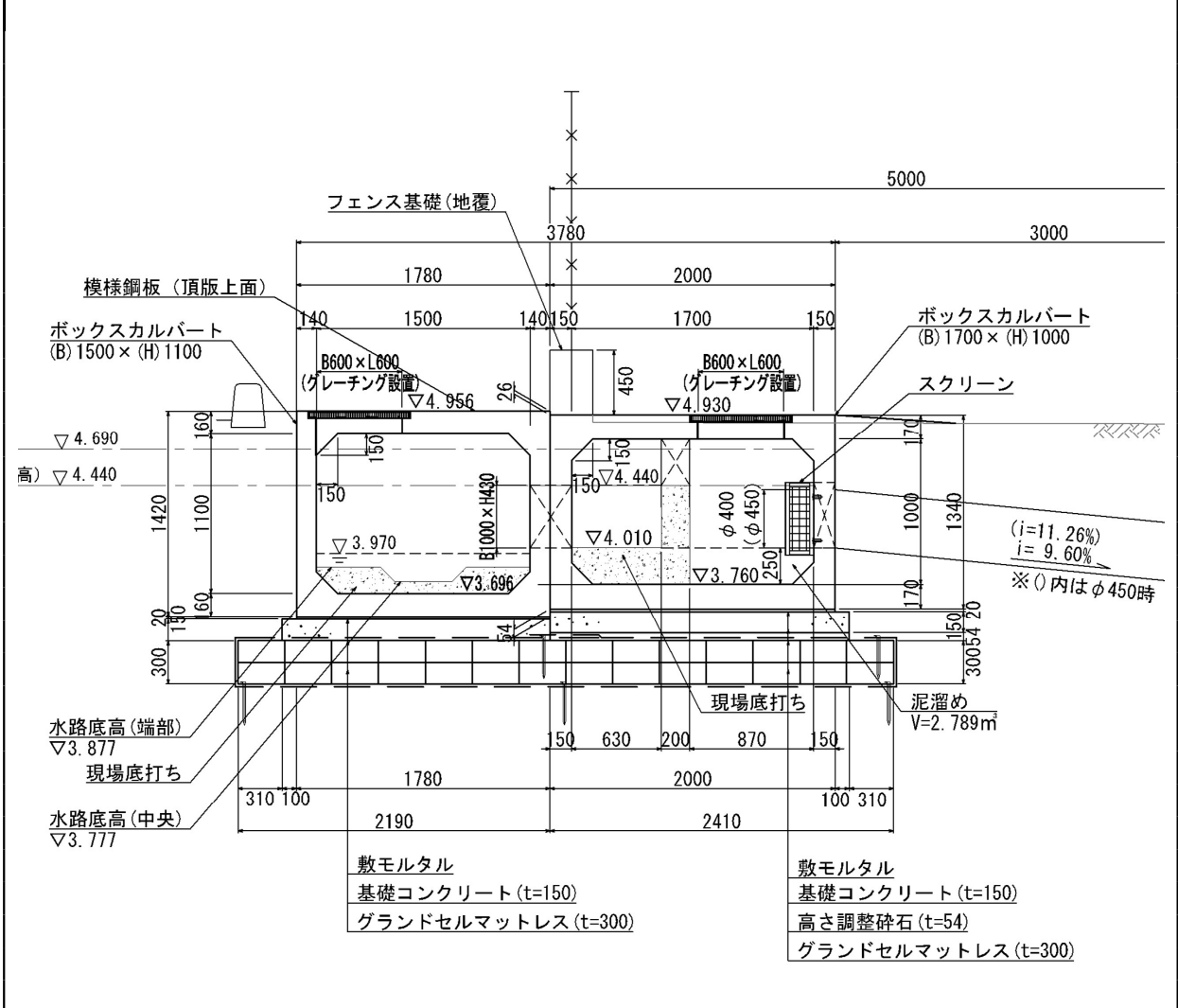
水圧サポート

$$N = 24.060 / 4 \times 2 \quad \quad \quad = \quad \quad \quad 12 \text{ 本}$$

# 材 料 計 算 書

水路、越流施設(2連部)

10m当り

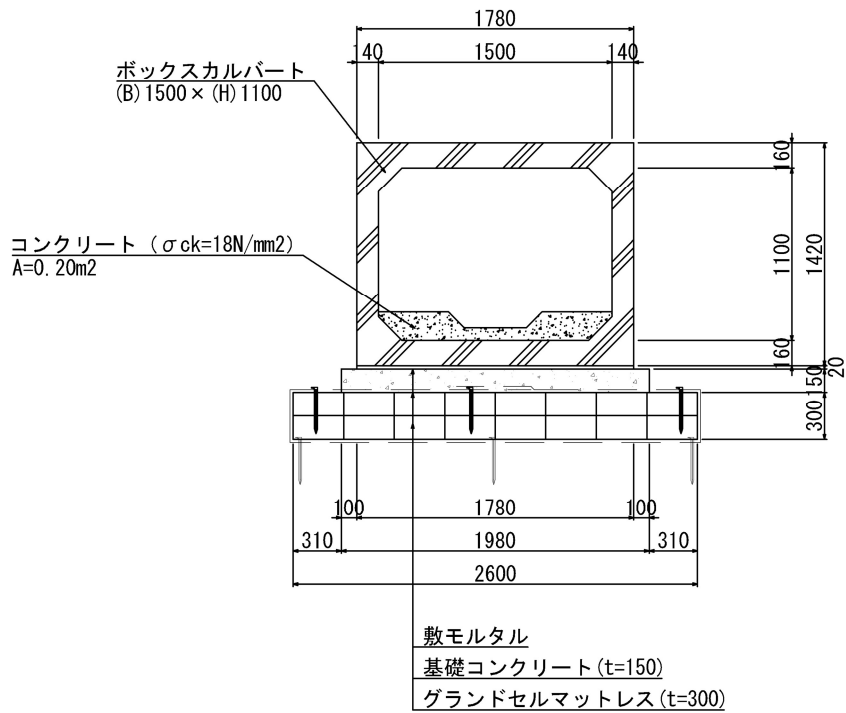


種 別	計 算 式	数 量
ボックスカルバート □1500×1100	$N = 10.0 \div 2.000$	5.00 基
ボックスカルバート □1700×1000	$N = 10.0 \div 2.000$	5.00 基
モルタル 1:3	$V = (1.780 + 2.000) \times 0.020 \times 10.0$	0.76 m <sup>3</sup>
基礎コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$V = 1.880 \times 0.150 \times 10.0$	2.82 m <sup>3</sup>
基礎コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$V = 2.100 \times 0.150 \times 10.0$	3.15 m <sup>3</sup>
基礎コン型枠	$A = 0.150 \times 10.0 \times 3$	4.50 m <sup>2</sup>
高さ調整碎石 RC-40、t=54mm	$A = 2.100 \times 10.0$	21.00 m <sup>2</sup>

# 材 料 計 算 書

水路施設 (単体部)

10m当り

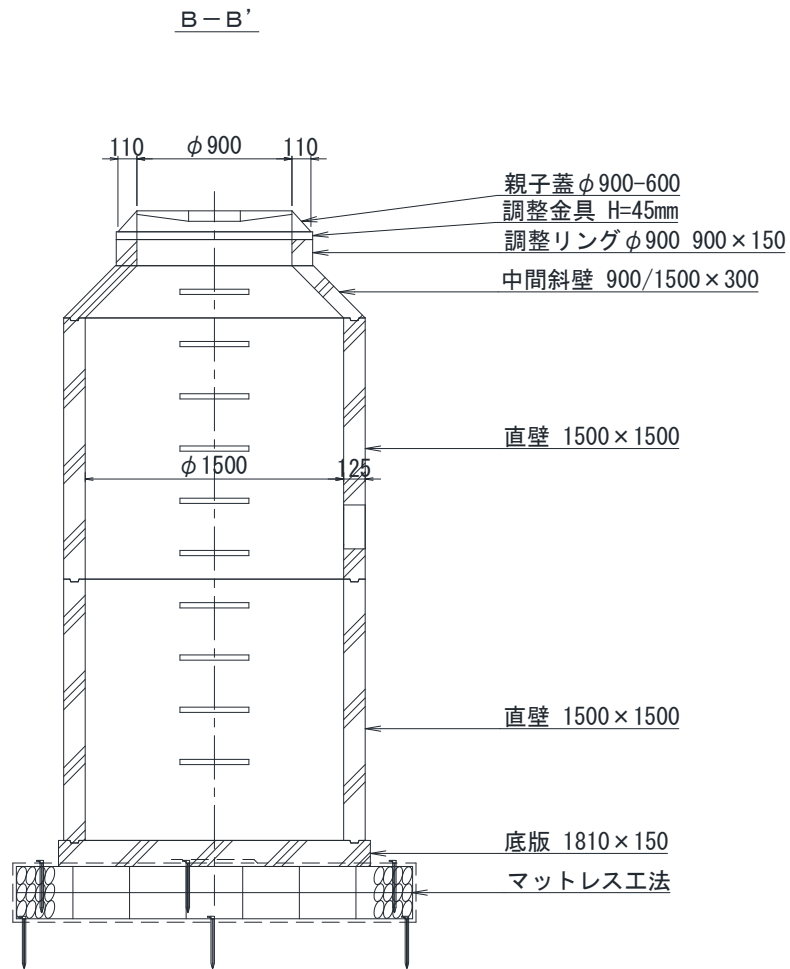


種 別	計 算 式	数 量
ボックスカルバート □1500×1100	$N = 10.0 \div 2.000$	5.00 基
モルタル 1:3	$V = 1.780 \times 0.020 \times 10.0$	0.36 m <sup>3</sup>
基礎コンクリート σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	$V = 1.980 \times 0.150 \times 10.0$	2.97 m <sup>3</sup>
基礎コン型枠	$A = 0.150 \times 10.0 \times 2$	3.00 m <sup>2</sup>

材 料 計 算 書

3号組立マンホール(2)

10箇所当り

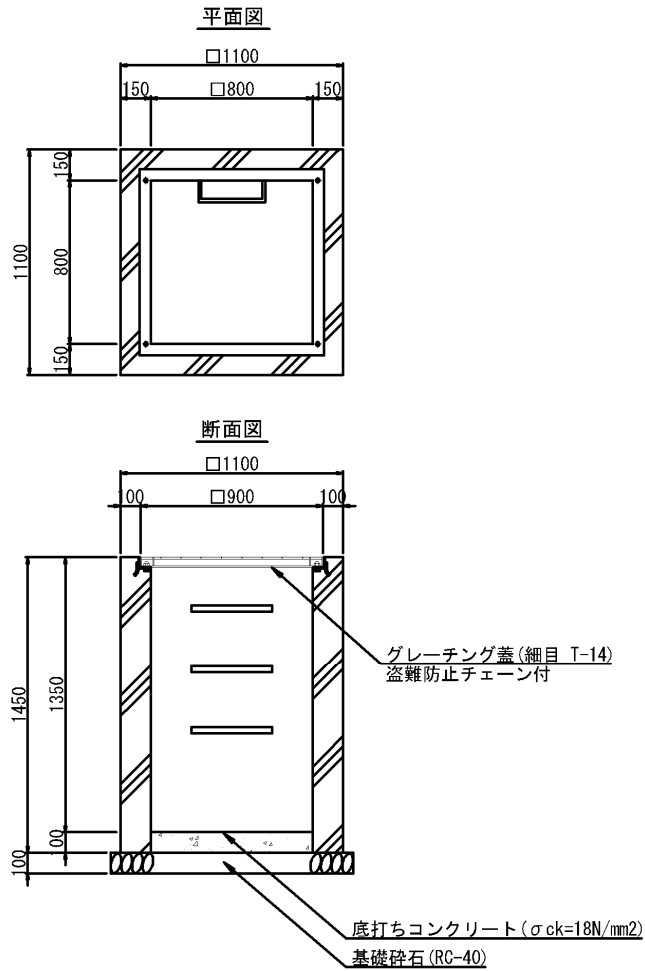


種 別	計 算 式	数 量
マンホール親子蓋 φ 600 / φ 900	N= 10	10.00 組
調整金具 H45	N= 10	10.00 個
調整リング H150	N= 10	10.00 個
中間斜壁 H300	N= 10	10.00 個
直壁 H1500	N= 2 × 10	20.00 個
底板 H150	N= 10	10.00 個

# 材 料 計 算 書

集水枳 (800/1100×1450)

10基当り



種 別	計 算 式	数 量
集水枳 800/1100×1450	N= 10	10.00 基
グレーチング蓋 細目 T-14	盗難防止チェーン付 N= 10	10.00 組
底打ちコンクリート σck=18N/mm <sup>2</sup>	V= 0.800 × 0.800 × 0.100 × 10.0	0.64 m <sup>3</sup>
基礎碎石 RC-40	A= 1.200 × 1.200 × 10.0	14.40 m <sup>2</sup>

# グラウンドセルマットレス単位数量(BOX B1500×H1100+B1700×H1000)

10.0m当り

## ○ グランドセル

	設置幅(m)	セル延長(m)	層数	面積 (㎡)	(マットレス高)m
1ブロック	A1= 2.629	10.115	2	53.2	0.30
2ブロック	A2= 1.971	10.115	2	39.9	0.30
				Σ 93.1㎡	
合計	面積(㎡)	ロス率			
1ブロック	Σ A= 53.2	1.20	(ロス率20%)	63.8 m <sup>2</sup>	
2ブロック	Σ A= 39.9	1.20	(ロス率20%)	47.9 m <sup>2</sup>	

## ○ 接続材

	横断方向(個)	列(接続数)	延長方向(個)	列(接続数)	
1ブロック	28	1	70	1	= 98 セット
	※ Σ N=				98 セット

## ○ 吸出し防止材

算式(周長m+横断方向ラップ幅m)×(延長方向ラップ幅m×ラップ数+設置延長m) (周長: マットレス幅×高さ)

1ブロック	A1=	(9.8+0.5)	×	(0.1×5 + 10.000)	=	108.2 m <sup>2</sup>
	※ Σ B=	108.2	×	1.05	=	113.6 m <sup>2</sup>
		面積		(ロス率5%)		

## ○ 樹脂アンカーピン

	起終点ラップ数	上下段(本/箇所)	
1ブロック	N1= 7	6	= 42
	※ Σ N=		42 本

## ○ 中詰材(RC-40)

	(マットレス幅)	(マットレス高さ)	(設置延長)	
1ブロック	V1= 4.600	0.300	10.000	= 13.8
	※ Σ V=	13.8	×	1.1
	体積		(土量変化率10%)	= 15.2 m <sup>3</sup>
1層当り t=15cm	面積	92	m <sup>2</sup>	
t=20cm	面積	0	m <sup>2</sup>	



# グランドセルマットレス単位数量(BOX B1500×H1100)

10.0m当り

## ○ グランドセル

1ブロック	A1=	設置幅(m) 2.600	×	セル延長(m) 10.115	×	層数 2	=	面積(m <sup>2</sup> ) (マットレス高)m 52.6 0.30
								Σ 52.6m <sup>2</sup>
合計 1ブロック	Σ A=	面積(m <sup>2</sup> ) 52.6	×	ロス率 1.20	(ロス率20%)		=	63.1 m <sup>2</sup>

## ○ 接続材

1ブロック	横断方向(個)	×	列(接続数)	+	延長方向(個)	×	列(接続数)	=	16 セット
	16		1		0		0		
									※ Σ N= 16 セット

## ○ 吸出し防止材

算式(周長m+横断方向ラップ幅m)×(延長方向ラップ幅m×ラップ数+設置延長m) (周長: マットレス幅×高さ)

1ブロック	A1=	(5.8+0.5)	×	(0.1×5 + 10.000)	=	66.2 m <sup>2</sup>
						※ Σ B= 66.2 面積 × 1.05 (ロス率5%) = 69.5 m <sup>2</sup>

## ○ 樹脂アンカーピン

1ブロック	N1=	起終点ラップ数 7	×	上下段(本/箇所) 6	=	42
						※ Σ N= 42 本

## ○ 中詰材(RC-40)

1ブロック	V1=	(マットレス幅) 2.600	×	(マットレス高さ) 0.300	×	(設置延長) 10.000	=	7.8
								※ Σ V= 7.8 体積 × 1.1 (土量変化率10%) = 8.6 m <sup>3</sup>

1層当り t=15cm	面積	52 m <sup>2</sup>
t=20cm	面積	0 m <sup>2</sup>

# グラウンドセルマットレス単位数量(3号マンホール人孔)

10.0m当り

## ○ グラウンドセル

		設置幅(m)	セル延長(m)	層数	面積 (m <sup>2</sup> )	(マットレス高)m
1ブロック	A1=	1.314	10.115	2	26.6	0.30
2ブロック	A2=	0.986	10.115	2	19.9	0.30
					<u>Σ 46.5m<sup>2</sup></u>	
合計		面積(m <sup>2</sup> )	ロス率			
1ブロック	Σ A=	26.6	1.20	(ロス率20%)	31.9 m <sup>2</sup>	
2ブロック	Σ A=	19.9	1.20	(ロス率20%)	23.9 m <sup>2</sup>	

## ○ 接続材

	横断方向(個)	列(接続数)	延長方向(個)	列(接続数)	
1ブロック	14	1	70	1	= 84 セット
※ Σ N=					84 セット

## ○ 吸出し防止材

算式(周長m+横断方向ラップ幅m)×(延長方向ラップ幅m×ラップ数+設置延長m) (周長:マットレス幅×高さ)

1ブロック	A1=	(5.2+0.5)	×	(0.1×5 + 10.000)	= 59.9 m <sup>2</sup>
※ Σ B=					62.9 m <sup>2</sup>
		面積	×	(ロス率5%)	

## ○ 樹脂アンカーピン

	起終点ラップ数	上下段(本/箇所)	
1ブロック	N1= 7	6	= 42
※ Σ N=			42 本

## ○ 中詰材

	(マットレス幅)	(マットレス高さ)	(設置延長)		
1ブロック	V1= 2.300	×	0.300	×	10.000 = 6.9
※ Σ V=					7.6 m <sup>3</sup>
		体積	×	(土量変化率10%)	
1層当り t=15cm	面積	46 m <sup>2</sup>			
t=20cm	面積	0 m <sup>2</sup>			

## § 5. ポンプ施設工

機械設備機器

	品名	規格	単位	数量
1	排水ポンプ	φ80×0.60m <sup>3</sup> /min×2.9m×1.5kW	台	2.00
2		(着脱装置含、ボルテックス)		(0.079t/台)
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

機 械 設 備 材 料

	品 名	規 格	単 位	数 量
1	逆止弁	SCS/NBR φ80 フランジJIS10K	個	2.00
2	ボール弁	SCS/NBR φ80 フランジJIS10K	個	2.00
3	空気抜き弁	SCS 20A ねじ込み	個	2.00
4	ステンレス鋼鋼管	SUS304 sch20 φ20	m	1.14
5	ステンレス鋼鋼管	SUS304 sch20 φ50	m	3.97
6	ステンレス鋼鋼管	SUS304 sch20 φ80	m	2.17
7	配管付属材料費		式	1.00
8	ゴム可とう管	NBR/SUS φ100 フランジJIS10K、100mm偏芯用	本	1.00
9	流入バップル	SUS304 φ200用 H=1500	組	1.00
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

電 気 設 備 機 器

	品 名	規 格	単 位	数 量
1	制御盤	屋外鋼板製装柱形(NTT通報装置内蔵)	面	1.00
2	内水位計	投込圧力式水位計 付属ケーブル長20m	台	1.00
3	内水位計	浮子転倒式水位計 付属ケーブル長20m	個	2.00
4	外水位計	電極式水位計 付属ケーブル長20m	個	2.00
5	既設監視システム機能増設	既設監視システムソフト変更、設定変更 試運転調整含む	機場	1.00
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

電気設備材料

	品名	規格	単位	数量
1	ケーブル	600V CV 3.5sq × 3c	m	6.71
2	ケーブル	600V CV 3.5sq × 2c	m	6.71
3	ケーブル	600V IV 3.5sq	m	2.75
4	ケーブル付属材料		式	1.00
5	電線管	VE φ 22	m	2.42
6	電線管	PE φ 22	m	15.95
7	電線管	PE φ 36	m	0.77
8	電線管	FEP φ 30	m	12.76
9	電線管	FEP φ 40	m	4.95
10	電線管付属材料		式	1.00
11	引込コンクリート柱	7m×14cm	本	1.00
12	根かせ	1000×170×140 (バンド付)	本	1.00
13	接地棒	φ 14-1500 L	本	1.00
14	リード端子	φ 14用	個	1.00
15	低圧用ラック	70×125mm	個	3.00
16	ケーブル埋設シート	150mm×50m 2倍	m	5.10
17	自在バンド	3BD-HD-12	個	3.00
18	自在バンド	IBT-208	個	6.00
19	足場ボルト	CP用	個	6.00
20	引込計器箱	屋外鋼板製 300W×400H×200D	基	1.00

# 勞 務 員 集 計 表

谷原第一公園 雨水貯留施設







# 配管材料計算書

スケルトン No.	屋内 外別	配管・弁類等 の名称・材質	口径	積算式	実長 (m)	配管据付工	材料費		備考
				(式記入なき場合はスケルトンによる)		A設計数量 設計数量 (t)	換算数量(A×下記)		
1	内	SUS	φ 20	$(0.124 + 0.263 + 0.08 + 0.063 + 0.12) \times 2 = 1.3$	1.30				
1	内	SUS	φ 80	$(1.734 + 0.24 + 0.2 + 0.25) \times 2 = 4.848$	4.85				
1	内	SUS	φ 100	$0.8 + 0.25 + 0.67 + 0.35 + 0.45 = 2.52$	2.52				

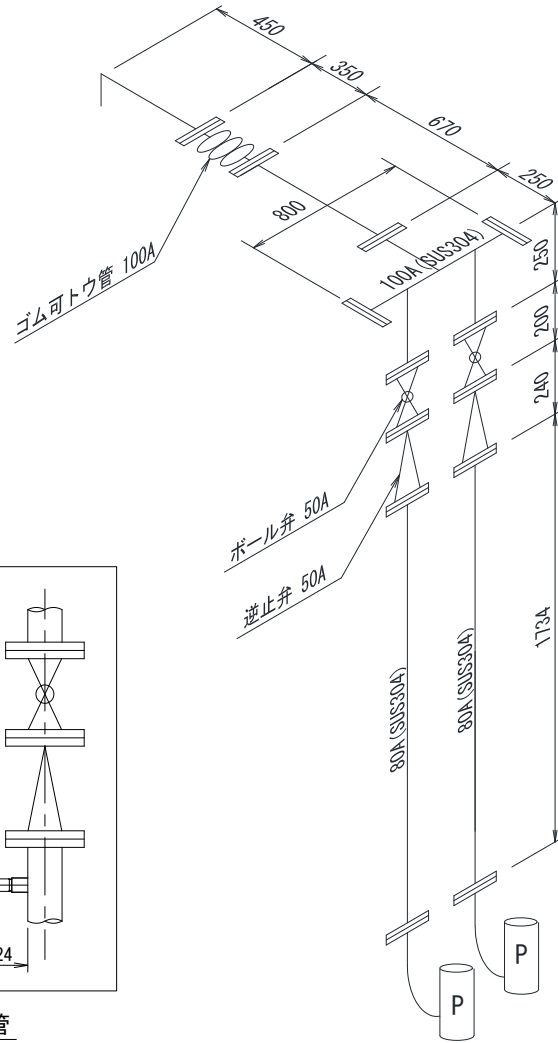
### 弁類数量まとめ (個)

個別	口径	φ 80	φ 20			
ボール弁		2				
逆止弁		2				
空気抜き弁			2			

個別	口径					



スケルトン No. 1  
配管スケルトン



φ 20 ステンレス鋼管 ( 0.124 + 0.263 + 0.063 + 0.12 ) × 2 = 1.14	1.14m
φ 80 ステンレス鋼管 (1.734 + 0.25 ) × 2 = 3.968	3.97m
φ 100 ステンレス鋼管 0.8 + 0.25 + 0.67 + 0.45 = 2.17	2.17m
φ 80 逆止弁	2 個
φ 80 ボール弁	2 個
φ 20 空気抜き弁	2 個
φ 100 ゴム可とう管	1 本

空気抜き管









# 電 気 配 線 計 算 書

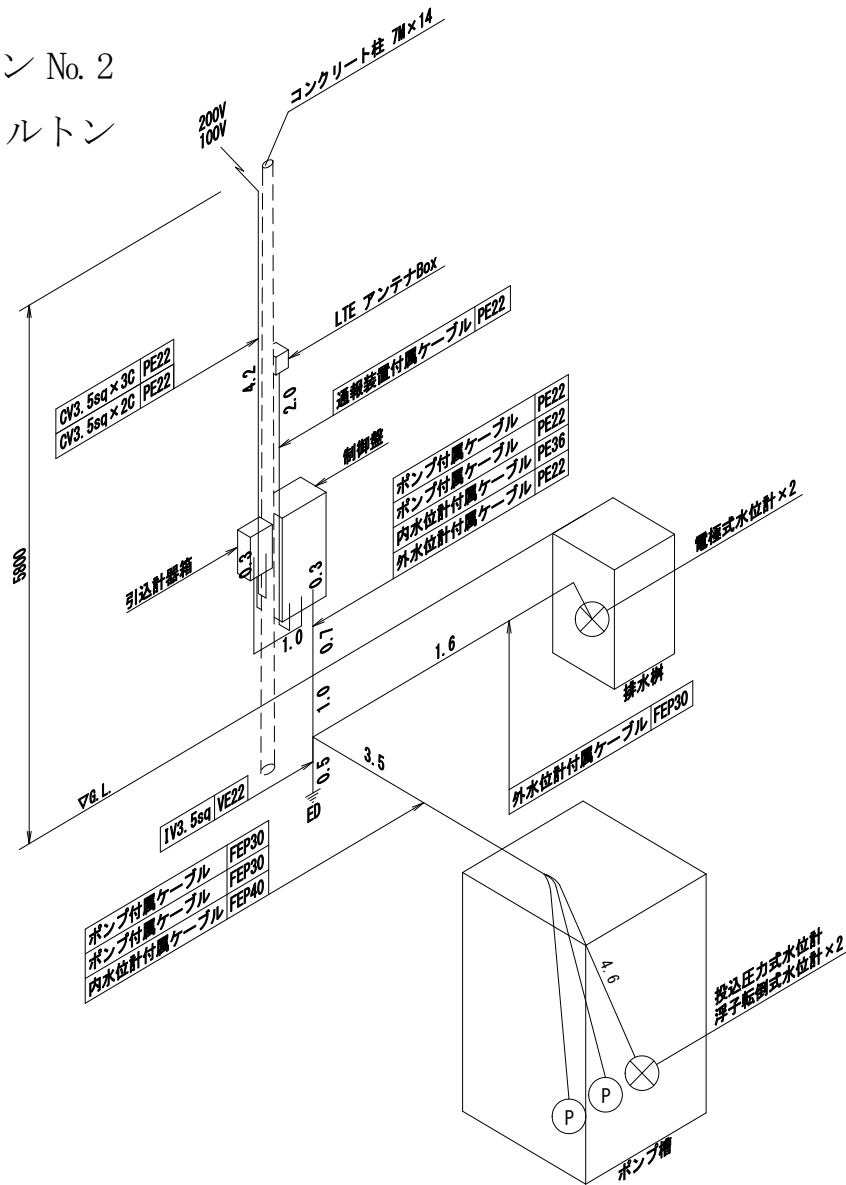
電気配線工事

単位 m

工事内訳		調 書												備考			
		線種	圧力式水位計専用ケーブル			フリクトレベル専用ケーブル			電極式水位計専用ケーブル			接地棒				コンクリート柱	
		サイズ	CVV2sq×3C(相当)			CVV2sq×3C(相当)			CVV2sq×3C(相当)			φ14-1500L				7M×14	
線別	屋外管入	FEP管入	ピット内	屋外管入	FEP管入	ピット内	屋外管入	FEP管入	ピット内	FEP管入	屋外管入	FEP管入	屋外管入				
制御盤 ～投込圧力式水位計		1.0m	4.5m	4.6m													
制御盤 ～浮子転倒式水位計×2					2.0m	9.0m	9.2m	2.0m	5.2m								
													1本		1本		
材 料	小 計	1.00	4.50	4.60	2.00	9.00	9.20	2.00	5.20				1.00		1.00		
	補 完 率	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10							
	計																
	合 計	1.10	4.95	5.06	2.20	9.90	10.12	2.20	5.72				1.00		1.00		
労 務	単位工量(電工)															下歩 ポンプ場処理場	
	単位工量(普通工)															(電気)P.180,184	
	小計工量(電工)															※コンクリート柱は	
	小計工量(普通工)															土木工事歩掛による	
															小 計	合 計	



スケルトン No. 2  
配線スケルトン



ケーブル

CV 3.5sq×3c	$4.2 + 0.3 + 0.3 + 1.0 + 0.3 = 6.1$	6.10m
CV 3.5sq×2c	$4.2 + 0.3 + 0.3 + 1.0 + 0.3 = 6.1$	6.10m
IV 3.5sq	$0.3 + 0.7 + 1.0 + 0.5 = 2.5$	2.50m

電線管

VE φ 22	$0.7 + 1.0 + 0.5 = 2.2$	2.20m
PE φ 22	$(4.2 + 1.0) \times 2 + 2 + 0.7 \times 3 = 14.5$	14.50m
PE φ 36		0.70m
FEP φ 30	$(1.0 + 3.5) \times 2 + 1.0 + 1.6 = 11.6$	11.60m
FEP φ 40	$1.0 + 3.5 = 4.5$	4.50m



## 組 合 せ 試 験 工 ( / )

機 器 名 称	数 量	単 位 重 量 (ト ン)	種 別	歩 掛		据 付 工		据 付 工				備 考
				歩 掛 (人 / 台)	低 減 率	第 1 ~ 第 6 類	第 7 類, 直 材	機 械 設 備 据 付 工 (人)	普 通 作 業 員 (人)	電 工 (人)	技 術 者 (人)	
ポンプ制御盤(動力制御盤)	2 負荷											下歩 ポンプ場処理場 (電気)P.186
												0.81×2負荷
水位計(発信器類、制御無し)	1 ループ											下歩 ポンプ場処理場 (電気)P.186
		据 付 工 計										計
		技術者										



§ 6. 付帯施設工

工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
歩車道境界ブロック		m	24.1	
小型擁壁(地覆)設置工	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.8	
ネットフェンス設置	H1800	m	23.3	
門扉設置	W1000	基	1.0	
側溝設置	U240	m	27.8	
防球ネット支柱設置		基	4.0	
防球ネット設置		m	30.2	
表層	再生密粒度As t=50	m <sup>2</sup>	22.2	
上層路盤	再生粒調碎石(Rm-40) t=120	m <sup>2</sup>	22.2	
下層路盤	再生碎石(RC-40) t=200	m <sup>2</sup>	22.2	
グラウンド舗装	改良芝	m <sup>2</sup>	1942.5	

1. 歩車道境界ブロック設置

$$L = 24.06 = 24.06 \text{ m}$$

2. 小型擁壁(地覆) ( $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ )

$$L = 3.81 + 1.61 + 3.61 = 9.03 \text{ m}$$

$$V = 3.15 / 10.0 \times 9.03 = 2.844 \text{ m}^3$$

3. ネットフェンス設置(H1800)

$$L = 23.26 = 23.26 \text{ m}$$

3. 門扉設置(W1000)

$$N = 1 = 1.00 \text{ 基}$$

4. U形側溝設置(U240)

$$L = 27.81 = 27.81 \text{ m}$$

6. 防球ネット支柱設置

$$N = 4 = 4.00 \text{ 基}$$

7. 防球ネット設置

$$L = 30.20 = 30.20 \text{ m}$$

8. 車道舗装

1) 表層(再生密粒度As t=5cm)

$$A = 22.24 \text{ m}^2$$

2) 上層路盤(再生粒度調整碎石(Rm-40) t=20cm)

$$A = 22.24 \text{ m}^2$$

3) 下層路盤(再生切込碎石(RC-40) t=28cm)

$$A = 22.24 \text{ m}^2$$

9. グラウンド舗装(改良芝)

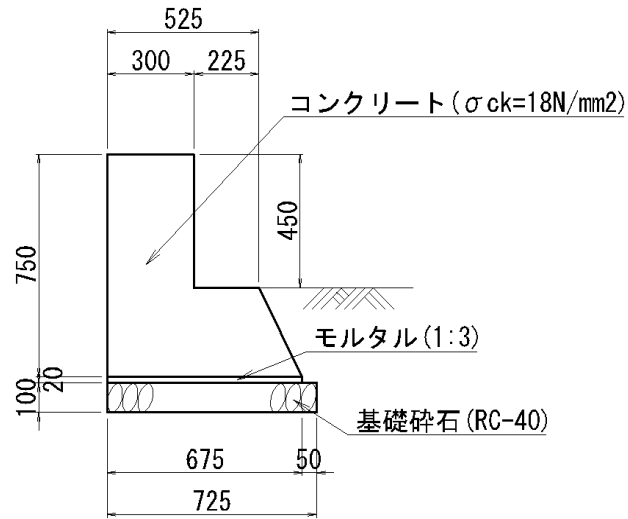
$$A = 1942.51 \text{ m}^2$$



# 材 料 計 算 書

小型擁壁(地覆)

10m当り



種 別	計 算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V1 = 0.300 \times 0.450 \times 10.0 = 1.350$	
	$V2 = \frac{1}{2} \times (0.525 + 0.675) \times 0.300 \times 10.0 = 1.800$	
	$\Sigma V = 1.350 + 1.800$	3.15 m <sup>3</sup>
型枠	$A1 = (0.750 + 0.450) \times 10.0 = 12.000$	
	$A2 = 0.335 \times 10.0 = 3.350$	
	$\Sigma A = 12.000 + 3.350$	15.35 m <sup>3</sup>

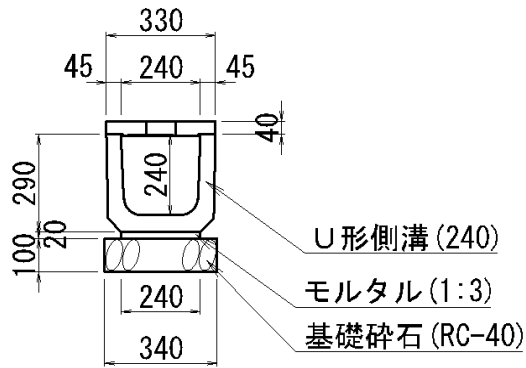




材 料 計 算 書

U型側溝(240)

10m当り



種 別	計 算 式	数 量
U型側溝 U240	$N = 10.0 \div 0.600$	16.67 基
側溝蓋 U240用	$N = 10.0 \div 0.600$	16.67 枚
モルタル 1:3	$V = 0.240 \times 0.020 \times 10.0$	0.05 m <sup>3</sup>
基礎碎石 RC-40	$A = 0.340 \times 10.0$	3.40 m <sup>2</sup>

§ 7. 撤去工

工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
歩車道境界ブロック撤去	撤去	m	24.1	
既設水路撤去 コンクリート取壊し	2次製品	m <sup>3</sup>	9.9	
既設水路撤去 コンクリート取壊し	無筋	m <sup>3</sup>	6.0	
地覆撤去 コンクリート取壊し	無筋	m <sup>3</sup>	3.3	
ネットフェンス撤去	H1800	m	24.1	
側溝撤去 コンクリート取壊し	2次製品	m <sup>3</sup>	1.3	
Coガラ運搬処理	鉄筋	m <sup>3</sup>	12.8	
Coガラ運搬処理	無筋	m <sup>3</sup>	9.3	
高木撤去		本	1.0	
樹木運搬		m <sup>3</sup>	65.0	
樹木処分	枝葉・幹	t	23.6	
樹木処分	根	t	29.4	
防球ネット支柱撤去		基	3.0	
防球ネット撤去		m <sup>2</sup>	210.0	
As舗装撤去	t=5cm	m <sup>2</sup>	22.2	
舗装切断	t=15cm以下	m	26.6	
舗装切断濁水処理		m <sup>3</sup>	0.035	
Asガラ運搬処分		m <sup>3</sup>	1.1	

1. 歩車道境界ブロック撤去(2次製品)

$$L = 24.06 = 24.06 \text{ m}$$

$$V = 0.063 \times 24.06 = 1.52 \text{ m}^3$$

2. 既設水路柵渠撤去(2次製品)

$$L = 24.06 = 24.06 \text{ m}$$

$$W = 1.033 \times 24.06 = 24.85 \text{ t}$$

$$V = 24.85 \div 2.50 = 9.94 \text{ m}^3$$

3. 既設水路柵渠撤去(無筋コンクリート撤去)

$$L = 24.06 = 24.06 \text{ m}$$

$$V = 0.25 \times 24.06 = 6.02 \text{ m}^3$$

4. 地覆撤去(無筋コンクリート撤去)

$$L = 24.06 = 24.06 \text{ m}$$

$$V = 0.135 \times 24.06 = 3.25 \text{ m}^3$$

5. ネットフェンス撤去(H1800)

$$L = 24.06 = 24.06 \text{ m}$$

6. U形側溝撤去(U240)

$$L = 25.48 = 25.48 \text{ m}$$

$$V = 0.052 \times 25.48 = 1.32 \text{ m}^3$$

7. コンクリート殻撤去(2次製品)

1) Coガラ運搬

$$V = 1.52 + 9.94 + 1.32 = 12.78 \text{ m}^3$$

8. コンクリート殻撤去(無筋)

1) Coガラ運搬

$$V = 6.02 + 3.25 = 9.27 \text{ m}^3$$

9. 高木撤去

$$N = 1 = 1.00 \text{ 本}$$

運搬

$$V = 65.00 = 65.00 \text{ m}^3$$

枝葉

$$V = 23.60 = 23.60 \text{ t}$$

根

$$V = 29.40 = 29.40 \text{ t}$$

10. 防球ネット支柱撤去

$$N = 3 = 3.00 \text{ 基}$$

11. 防球ネット撤去

$$L = 30.00 \times 7.00 = 210.00 \text{ m}^2$$

12. 舗装撤去

1) As舗装撤去 (t=5cm)

$$A = 22.24 \text{ m}^2$$

2) 舗装切断 (t=15cm以下)

$$L = 26.58 \text{ m}$$

4) 舗装切断濁水処理

$$V = 26.58 \times 0.130 \text{ t/m}^3 \div 100 = 0.035 \text{ m}^3$$

5) Asガラ運搬

$$V = 22.24 \times 0.05 = 1.11 \text{ m}^3$$

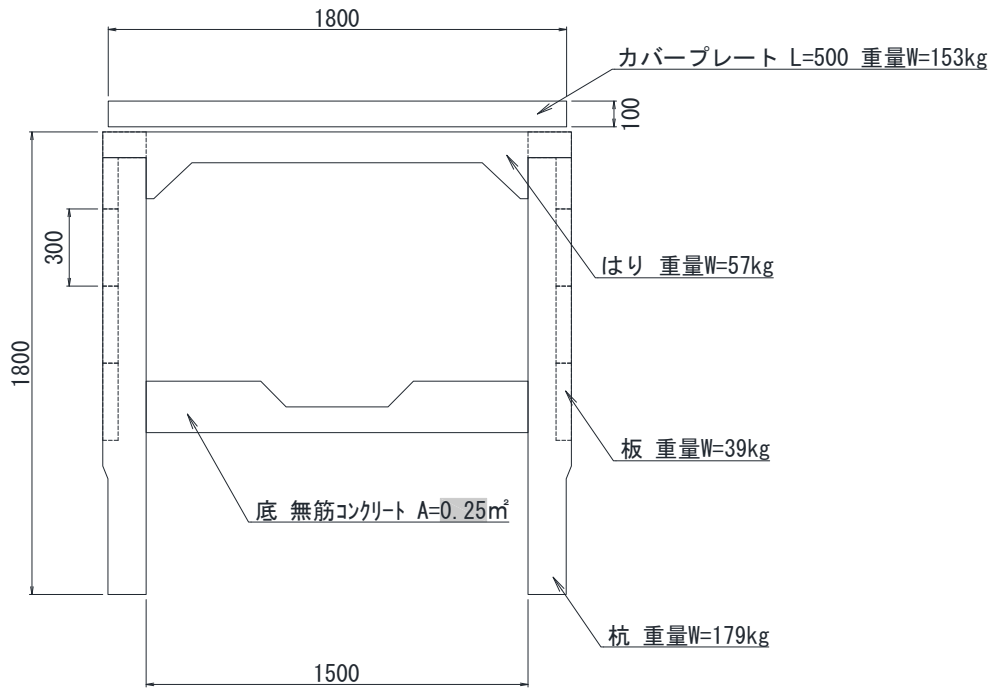




# 材 料 計 算 書

既設水路柵渠撤去

10m当り



種 別	計 算 式	数 量
カバープレート L=500	$W = 0.153 \times 2 \times 10$	3.06 t
はり	$W = 0.057 \times 1 \times 10$	0.57 t
板 L=910	$W = 0.039 \times 8 \times 10$	3.12 t
杭	$W = 0.179 \times 2 \times 10$	3.58 t
	$\Sigma W =$	10.33 t
無筋コンクリート	$V = 0.25 \times 10$	2.50 m <sup>3</sup>

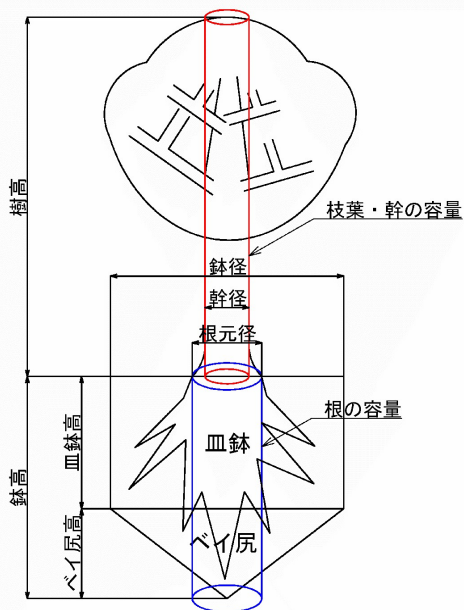




樹木重量 単位材料表

1本当り

【略図】



幹径 = 幹周 / 3.14  
 根元径 = 幹径 × 1.5  
 鉢径 = 24cm + (根元径 - 3cm) × 4  
 皿鉢高 = 12cm + (根元径 - 3cm) × 1.5  
 ベイ尻高 = 鉢径 / 4  
 ※出典：造園施工管理技術編p230

上図の赤で示した範囲を枝葉・幹、青で示した範囲を根の体積とする。

項目	計算式	数量
樹高	= 1200 cm	
幹径	550 / 3.14 = 175 cm	
根元径	175 × 1.5 = 262.5 cm	
鉢径	24 + (262.5 - 3) × 4 = 1062 cm	
皿鉢高	12 + (262.5 - 3) × 1.5 = 401 cm	
ベイ尻高	1062 / 4 = 266 cm	
枝葉・幹の容量	$\pi / 4 \times 1.75^2 \times 12.00 = 28.9 \text{ m}^3$	
根の容量	$\pi / 4 \times 2.63^2 \times (4.01 + 2.66) = 36.1 \text{ m}^3$	
	合計 65.0 m <sup>3</sup>	
樹木処分量		
枝葉・幹	$V = 28.9 \times 8.0 \text{ kN/m}^3 = 231.2 \text{ kN} = 23.6 \text{ t}$	23.6 t
根	$V = 36.1 \times 8.0 \text{ kN/m}^3 = 288.8 \text{ kN} = 29.4 \text{ t}$	29.4 t

§ 8. 仮設工

工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
敷鉄板	22×6096×1524 設置・撤去	m <sup>2</sup>	557.4	
	賃料	枚	60.0	
運搬		t	98.07	

1. 敷鉄板 (22×6096×1524)

1) 賃料

$$N = 60 = 60 \text{ 枚}$$

2) 設置・撤去

$$A = 1.524 \times 6.096 \times 60 = 557.418 \text{ m}^2$$

$$W = 1.604 \times 60 = 96.24 \text{ t}$$

2. 運搬費

1) 敷鉄板

$$W = 96.24 = 96.24 \text{ t}$$

2) アルミ矢板

$$W = 1.825 = 1.825 \text{ t}$$